

津軽まちあるき観光推進実行委員会

津軽2019 まちあるき ガイドブック



津軽の普段を ふかぐあさぐ

知って楽しい、
まちあるきの「い・ろ・は」。



旅先では、予想外の出会いや発見が楽しいもの。路地裏の風景に思わずシャッターを切ったり、お店の人の気さくな方言が耳に残ったり。津軽で、そんな旅のお手伝いができそうなのが、地元で暮らすガイドさんと一緒に歩く「まちあるきツアー」。一見、何の変哲もないところで「実はここだけの話」が聞けたりして、キット、思い出の深さは数倍にもなるはず。いま、津軽のまちあるきは「ふかぐ、あさぐ（＝津軽井で深く歩く）」を掲げてますます楽しくなっています。

「まちあるき」とは？

旅先の何気ない日常の商店街や市場、古くからある商家や路地裏、屋敷の土堀、階段、学校、年数を経た大きな樹木、道端の地蔵や小さな神社の社、意味不明の面白看板、そしてそこに住んでいる人々。そんな街並みを自分の暮らす街と比べながら歩いてみると、深い発見があったり、魅力的な人との出会いがあったり。それが「まちあるき」の醍醐味です。

「まちあるき」の
楽しみ方は？

観光ガイドブックやマップをなぞりながら自由気ままに歩くのもいいけど、どうせなら地元をよく知る名物ガイドさんと一緒に歩くのがおススメ！街の私たち、土地柄、気質、気風、地元の人に入気のスポット等、観光ガイドブックには載っていない情報や、地元の人ならではのウンチクが聞けて、得した気分。

「津軽まちあるき」って
どんな感じ？

「中津軽地域」には域内7市町村すべてに、地域の特徴を活かしたまちあるきコースがあります。路地裏の生活文化を覗くコースから、自然を満喫するコース、商店街を歩いて地域の人と触れ合うコースなど、バリエーションも多彩。自慢はガイドさんの人柄（キャラ）！津軽のまちあるきガイドさんはそれぞれが個性的でユニーク。老人会のアイドルもいれば、若者に人気のエンターティナーも！また会いたくなる魅力的な名物ガイドが皆さんをお待ちしています！



CONTENTS

2 中津軽ふかぐあさぐマップ

特集
津軽っこがお薦めする「〇〇〇」
地元大好きガイドの一押し！

- 4 食堂編
- 6 お菓子編
- 8 食い食い編&ご当地ソフト
- 10 お土産編

津軽ってどんな「まち」
それぞれの市町村をご紹介

- 12 大鰐町
津軽のお殿様が愛でた温泉がある街
- 14 弘前市
レトロモダンな街の路地裏を探访
- 16 黒石市
江戸時代の街並みと津軽系こけしのふる里
- 18 平川市
庭園や蔵巡りの後は、温泉ざんまい
- 20 藤崎町
中世の文化が薫る街。「ふじ」のふるさと
- 22 田舎館村
2000年続く稲作文化と田んぼアート
- 24 西目屋村
絶景に包まれ自然と共生する暮らしにふれる
- 26 鶴田町
街人も「ツル」だらけ？！
- 27 板柳町
りんごを巡るストーリーが息づく街

津軽の普段をふかぐあさぐ
ツアーコースを一挙公開！

- 28 まちあるきツアーコース
- 39 交通アクセス
- 40 お申し込み方法

ふかぐあさぐMAP



津軽めえーもの

(津軽弁) (標準語)
めえー=おいしい

【食堂編】



OWANI/
大鰐

もやしラーメン

¥700(並)
極細ちぢれ麺と
醤油スープでほっこり。
大盛り大鰐温泉もやしの
シャキシャキ感がクセに!



山崎食堂

温泉熱が育む大鰐温泉もやしの絶品麺
元祖「大鰐温泉もやしラーメン」といえば、大鰐駅前の
山崎食堂。昭和6年に創業して以来「変わらぬ味」にこ
だわり抜いた、地元で愛されるアットホームな大衆食
堂です。映画「津軽百年食堂」のモデルにも!

南津軽郡大鰐町大鰐前田34-21 TEL.0172-48-2134
※月曜 11:00~L.O 16:30
火曜~日曜 11:00~L.O 17:30、19:00~L.O 23:30
※2・第4土曜 11:00~14:00(完全閉店)
※不定休 ※お盆期、年末年始は随時



駅前食堂

ホルモン天国! 田舎館の人気食堂

津軽の焼肉の定番といえば、ホルモンやサガリ。同店
は、定食で提供していた焼肉が評判になり、卓上コース
ターで焼肉が楽しめる店に。あっさりとした絶品の
ラーメン、定食類などメニューも豊富。

南津軽郡田舎館村川部上西田131-8 TEL.0172-75-3210
※11:00~14:00 / 17:30~22:00
※日曜・火曜の夜
※8月13日~15日、12月31日~1月3日

ホルモン野菜炒め定食

¥750
ホルモン好き悶絶!
大ぶりにカットした
ホルモンと野菜が
絶妙なハーモニー



宝来軒

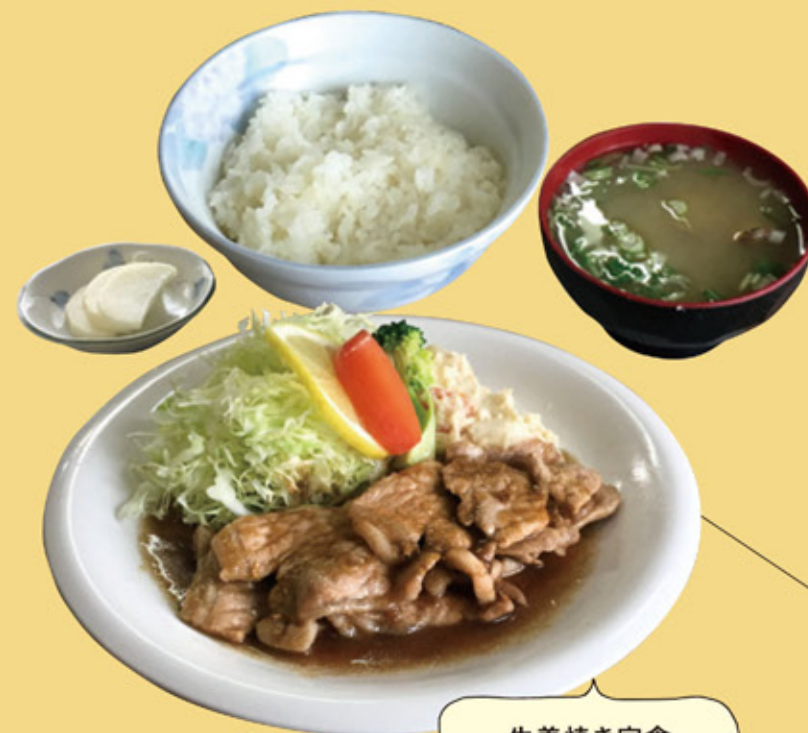
ちょっと濃い口、津軽のチャーハン

旧常盤村の県道285号線沿いの、赤い看板がパッと目
を引く中華料理店。充実したラーメンメニューと、ちょっ
と濃い口の津軽のチャーハンは、リピーター多数。タイ
クアウトもできる、地元でも有数の繁盛店です。

南津軽郡藤崎町大字神字亀田9-10 TEL.0172-65-2947
※11:00~19:00 ※月曜(祝日の場合は翌日) ※8月13・14日、1月1・2日

チャーハン

¥670
細かく刻んだ豚肉、
ねぎ、きくらげがたっぷり。
パラッ、ふわっとした食感が
たまらない!



HIROSAKI/
弘前

生姜焼き定食

¥750
分厚い豚ロース肉に
特製生姜だれが
しっかり絡んで!
自家製ポテトサラダも美味。



味助

煮干しの風味・バランスがくせになる!

中華そばと焼きそばのみという深いメニュー展開ながら、市内外からリ
ピーターが続出。多くのファンをうならせる濃厚煮干し系のラーメン、
ソースがからんだ焼きそば(太麺・細麺)いずれも大人気!

平川市大字高木字原富209 TEL.0172-57-5733
※10:30~16:00頃 ※月曜・第1火曜 ※1月1~3日

にぼし中華

¥700
豚骨・鶏ガラのスープに
粗めに濾した
煮干しだしが調和。
麩のトッピングが津軽流!



つゆやきそば

¥700
「B-1グランプリ」で
一躍メジャーに!
ソースで炒めた平太麺に
和風だしがたっぷり。



KUROISHI/
黒石



すごう食堂

町の歴史と歩む「つゆやきそば」の名店

大正時代の趣そのままに、町の歴史とともに歩むすごう食堂は、名物
黒石つゆやきそばの名店。化学調味料を一切使わず、だしの取り方な
ど昔ながらのていねいな手仕事で味を決める、「津軽百年食堂」です。

黒石市一番町20 TEL.0172-52-3476
※10:00~19:00 ※不定休 ※8月13日、1月1~3日

津軽めえーもの

(津軽弁) (標準語)
めえー=おいしい
【お菓子編】



\\KUROISHI/
黒石
まつむらの干梅
地元では通称「めぼしがし」！
白あんを求肥でくるみ、赤じそで包んだ銘菓。
松葉堂まつむら / 1個 ¥120



\\HIROSAKI/
弘前
アンジェリックの津軽香々欧
つがるかき欧
甘さ控えめチョコと
サクサククッキーが絶妙！
高級感漂う津軽塗スイーツ。
アンジェリック / 1箱 ¥1,944



\\KUROISHI/
黒石
酒粕入りの小見世だより
黒石の鳴海醸造店の吟醸粕を
使用した甘酒フィナンシェ。
竹炭入り。
ポコラボ / 1個 ¥194, 3個入 ¥583



\\OWANI/
大鰐
**ワイナリーホテルの
アオモリラスク**
パン職人が焼き上げた
ホテルメイドの絶品ラスク。
アップルは
りんごの果肉入り。
青森ワイナリーホテル
1箱(6枚入り) ¥840



\\TSURUTA/
鶴田
金山の抹茶最中
菊をかたどった最中と
抹茶入りの白あんが上品。
金山菓子舗 / 1個 ¥110



\\TSURUTA/
鶴田
**ツルの
アイシングクッキー**
食べるのがもったいない！
パティシエが考案したラブリーなクッキー。
WANOワイナリー / ¥324



津軽っ子が
お薦めする
美味しくてかわいい
お菓子たち
GET!



\\FUJISAKI/
藤崎
**レトロ缶の
りんごジャム**
思わずバケ買い！
りんご加工会社で作る
レトロな缶詰は
昭和初期からのロングセラー。
青森りんご加工株式会社



\\HIROSAKI/
弘前
マタニのリッチ
口あたりまるやかなバタークリームの
レーズンサンド。冷やしてぜひ！
マタニ / 1個 ¥125



\\OWANI/
大鰐
マカロニドン
ボン菓子専門店が考案した
マカロニのボン菓子！
サクふわ食感がやみつき。
山下菓子店 / ¥280



\\FUJISAKI/
藤崎
**アントルメの
生シュースワン**
乙女心をくすぐる可憐なフォルム。
白鳥飛来地にちなんで誕生。
アントルメ佐藤菓子店 / 1個 ¥216



\\KUROISHI/
黒石
**オクムラの
黒い石だたみ**
チョコ好きが絶賛する
濃厚チョコがぎゅっりつまった
ブラウニーケーキ。
おかしのおくムラ / 1個 ¥160



\\ITAYANAGI/
板柳
川口のアんパン
これがあんぱん？
創業140年の歴史を誇る、津軽が生んだ銘菓。
川口あんぱん / 1個 ¥150



\\KUROISHI/
黒石
リスボンのミニクレープ
もっちり生地と生クリームのバランス
& 食べやすいミニサイズで人気抜群！
リスボン菓子店 / 1個 ¥160



\\HIROSAKI/
弘前
**いしたの
しそ巻梅漬**
赤しその葉で県産の大粒ブンゴ梅を手巻き。
昔ながらの粗塩を使った津軽の味。
いした / 130g ¥388



\\HIROSAKI/
弘前
山田の大学いも
ほっくり芋に砂糖をまぶした、
冬季限定
「弘前人」の名物おやつ。
弘前中央食品市場 山田商店
100g ¥150



平川市の柏木農業高校の
すっぽん味噌を使ってるよ！

\\HIRAKAWA/
平川
**ももさわの
すっぽんパイ**
すっぽんを模したパイのサクサクとした食感、
みその香ばしい風味が特徴。
ももさわ菓子舗 / 1個 ¥120



**横浜屋の
こけしだんご**
注文後に団子をあぶり、
みたらしをからめるので
香ばしい風味。
横浜屋 / 5本セット ¥600



「KUROISHI」/
黒石

福寿園のやきそば
愛されて半世紀以上！
細めの生麺を使用しており、
ソースとの絡みが抜群！
福寿園 / ¥600



「KUROISHI」/
黒石

お持ち帰りは
昔ながらのスタイル！
かわいい子豚ちゃん
ソース付

津軽 めえーもの

(津軽弁) (標準語)
めえー=おいしい
【買い食い編】

まちあるきで
小腹が空いたら
食べて欲しい！
愛されるおやつたち



「HIROSAKI」/
弘前
戸田のうちわもち
濃厚な特製黒蜜入りごまだれのうちわ餅、
黒蜜串餅ともに上品な味わい。
戸田うちわ餅店
うちわ餅(ごまだれ)¥140
串餅(黒蜜だれ)¥130



「TSURUTA」/
鶴田
**成田精肉店自家製の
ジャンボ焼き鳥**
ご主人が自分の晩酌用に
作ったのが始まり。
ごろんと大きな国産鶏と
玉ネギがポイント。
成田精肉店 / 1本¥120



「HIROSAKI」/
弘前
石田のサラダパン
コッペパンの真ん中に、
クリーミーな
特製ポテトサラダが
たっぷり！
ブーランジュリーいした / ¥160



**自然薯
爆弾たこ焼き**
地場産自然薯と
一味唐辛子がたっぷり。
辛いものが好きならお試しあれ。
道の駅いかりがせき / ¥400



「OWANI」/
大鰐
**やぎはしの
みつかけ串だんご**
黒みつがトロ〜リ。
黒糖の甘さが広がる優しい味。
※前日までに要予約
やぎはし餅菓子店 / 1本¥85

**野市里の
嶺きみソフト**
コーンポタージュの風味とコクが
口いっぱいに広がって、
嶺きみ満喫！
ANEKKO 直売所野市里 / ¥300
通年

弘前

こだわりの塩味が
美味しい！



「HIROSAKI」/
弘前
ハマダのいがめんち
イカゲソ(足)とキャベツがたっぷり！
ボリューム満点のソウルフード。
虹のマーケット Deハマダ海産 / 1個¥150



**道の駅つるたの
スチューベンソフト**
鶴田産のスチューベンが
味わい深い、
ほんのりぶどう色の
濃厚ソフト。
道の駅つるた / ¥300
通年

鶴田

ココでしか食べられない 津軽のご当地ソフト



**田さ恋いむらの
トマトソフト**
地産の100%
トマトジュースが
たっぷりヘルシー！
ほのかな酸味が
アクセントに。
田さ恋いむら / ¥350
通年

**アグリアスの
桃ソフト**
自然な甘さと香りが
体にうれしい、
「津軽の桃」を使用した
ミルク系ソフト。
産直センターひらか アグリアス
¥250
通年

平川

**ねぶた村の
清水森ナンパソフト**
甘いバナナと
辛い清水森ナンパの
個性派ソフト。
ピリッと感がクセに？！
津軽ねぶた村 / ¥350
5月下旬〜10月下旬

弘前

**ビファーボの
はちみつかけソフト**
季節のしらかみ生はちみつを
たっぷりかけて！
「追いはちみつ」もできちゃう。
BeFavo / ¥380
お問い合わせ

西目屋

**鯛comeの
プレミアムスイーツ「わ」**
名物の駄菓子マカロンボン菓子と
マルシチ醤油黒糖ジュレソースで
和テイストに。
鯛come / ¥300
通年

大鰐

**道の駅
いかりがせきの
マルメロソフト**
マルメロの甘酸っぱい風味で
口当たり爽やかな、
黄色いご当地ソフト。
道の駅いかりがせき / ¥300
通年

平川

**田さ恋いむらの
濃厚いちごソフト**
田舎館産のとちおとめが
ちょこんとのおとめが
期間限定のさわやかソフト。
田さ恋いむら / ¥400
2月中旬〜5月GW頃

田舎館

**林檎の森の
ラ・フランスソフト**
パステルグリーンがキュート！
見た目も味も爽やかな
店一番人気のソフト。
JA相馬村特産物直売センター
林檎の森
¥250
通年

弘前

津軽めんこい

(津軽弁) (標準語)
めんこい=かわいい

【お土産編】



INAKADATE/
田舎館

祝い亀

稲穂を編んだ縁起ものの工芸品。
田んぼアートでも使用される
古代米を使ったものも！

道の駅いなかだて
大2,000円 小1,000円

OWANI/
大鰐

大鰐温泉もやし ストラップ

見ているだけで癒やされる～。
わら風のひもで留めている
こだわりにも注目！

come / ¥440



HIROSAKI/
弘前

草邑KUSAMURA オリジナル 岩木山の女神様箸置き

いくつでも揃えたい！
岩木山を横顔に見立てた
津軽焼のカラフル箸置き。

中三弘前店 / ¥540



OWANI/
大鰐

木のプレート 森のあしあと ツキノワグマ(S)

シンプルなお皿の上に
可愛い動物の足跡が！ノウサギ、
ホンドギツネなど全7種類。

わにもっこ企業組合 / ¥1,728



HIRAKAWA/
平川

north castle オリジナル たまごみそマグネット

津軽の郷土料理「貝焼き味噌」の
めんこいアイテムを碓ヶ関の道の駅でGET！

道の駅いかりがせき・農家蔵 / ¥700



津軽ならではの
めんこい小物たちを
ご紹介します♪



KUROISHI/
黒石

ねぶたうちわ

実際に運行された
黒石ねぶたの絵を使用。
制作体験も可能(有料)。
ポチ袋もあり。

松の湯交流館 / ¥1,800



KUROISHI/
黒石

ねぶた ウッドクリップ

黒石ねぶたの絵を使った
作家のオリジナル作品。
他にコースターや
レターセットなども。

松の湯交流館 / 3個 ¥300



HIROSAKI/
弘前

鳩笛ネックレス (草邑KUSAMURA)

幸せを呼ぶ下川原焼きの鳩笛アクセ。
吹くと甲高い鳴き声がかわいい！

中三弘前店 / ¥1,080



OWANI/
大鰐

イワナのキーホルダー

匠の技が凝縮！胴体はブナ、
目は黒檀、模様はエンジュの木を
埋め込んで表現。

あじや工房 / ¥860



HIROSAKI/
弘前

こぎんクマスコット

表情がほっこりかわいい
テディベアのキーホルダー。
裏にもしっかり刺繍が！

津軽工務社 / ¥3,240



HIROSAKI/
弘前

こぎんイヤリング

繊細なこぎん刺しの美しさと、
カラフルポップ感が
耳元、顔周りを華やかに。

津軽工務社 / 左¥2,700円 右¥4,320



ITAYANAGI/
板柳

りんご草木染め(ハンカチ・こぎん糸)

雪国の風土が育んだ
りんごの葉や枝で染め上げた作品。
ナチュラルなカラーが印象的。

板柳町ふるさとセンター
ハンカチ¥1,080 こぎん糸3色セット¥864



KUROISHI/
黒石

津軽こけしのプラ根付

津軽こけしの特徴のアイヌ模様と
ダルマ絵が施されたこけし付きの可愛い根付。

津軽こけし館 / ¥440



KUROISHI/
黒石

津軽こけし館オリジナル マスキングテープ

津軽系こけし工人のこけしが
愛らしくプリントされてる！
全3種類。

津軽こけし館 / 各¥540

【山谷レイ工人こけしver青】
【津軽こけしオールスターズver黄色】
【阿保正文工人りんごこけしverピンク】



KOUNAN/
弘南鉄道

ハートのつり革 キーホルダー

恋が叶う！
弘南鉄道大鰐線車内の
ハートのつり革が
キーホルダーに。

弘南鉄道株式会社 / ¥500



大鰐

カランコロン。下駄の音が似合いそうな湯けむりの街・大鰐。街の中央を流れる平川をはさんで、兩岸に温泉街や民家が広がっています。わずか1キロメートル程の間に7つの橋がかかっており、橋の向こうの路地に垣間見える人々のふだん着の暮らしや、昭和の建物の佇まいがノスタルジックです。

街なかには4つの足湯があり、まちあるきをしながら気軽に湯巡りを楽しめるのも大鰐ならではの魅力。また、温泉熱を利用して藩政時代から栽培されてきた「大鰐温泉もやし」をはじめ、日本で唯一、温泉熱を利用して発酵・醸成させた「津軽味噌」など、温泉が育んだ独特の食文化も根付いています。

地域の人々から愛され続けてきた「津軽百年食堂」も3軒あり、コンパクトな街なかに、訪ねてみたいスポットが満載です。また、森や山に抱かれた大鰐町は木の資源が豊富なことから木工品などの手仕事もさかん。大鰐町地域交流センター「鰐com」で温泉を楽しんだ後は、地元作家による木工品や地元で愛されてきたお餅やお団子などのお土産をぜひ！



ワニのマンホール



「マルシチ」の津軽味噌とお醤油



「まみや」の手焼き煎餅

開湯800年の歴史をもつ大鰐温泉は、弘前藩の歴代藩主も訪れた由緒ある温泉。ノスタルジックな温泉街を探索しながら、足湯巡りや温泉熱を利用した希少なグルメも堪能できます。



「大ワニ」だからもちろんワニ押し♪ 駅ではマスコットキャラクターが出迎えてくれます。イベント時には「ワニジン」制作ワークショップを開催し、ワニジン増殖計画を遂行中！



町のいたるところに橋がかかる「橋と川の町」。温泉街の温かい風情が漂う橋からの眺めに古き良き昭和が香るノスタルジーを感じます。

山いっぱい色鮮やかに咲き誇る♪
大鰐温泉つじまつり

町をぐるりと見渡せる茶臼山公園で毎年5月下旬に開催。40数種、15,000本以上のつつじが鮮やかに咲き誇ります。

ワニの口から湧き出る温泉
湯魂石薬師堂

津軽初代藩主「津軽為信」が眼病をわずらった際、この温泉で目を洗えば治るというお告げを夢に見たという言い伝えが残されています。

古くから伝わる大鰐自慢の冬野菜
大鰐温泉もやし

栽培から仕上げに至るまで温泉熱と温泉水を利用して作られる大鰐町に古くから伝わる幻の冬野菜！シャキシャキの食感、一度食べたらやみつきに♪

大鰐のパワースポットといえはココ！
石の塔

秋田県との県境にある、高さ24m周囲74mの巨石「石の塔」。地元では天から降ってきた神様と信仰されている、パワースポットです。



弘前

藩政時代の風情ある寺院街と、瀟洒な洋館や教会が混在しながら、不思議と調和のとれた弘前の街。明治初期、弘前藩は、藩校で学ぶ優秀な青年藩士たちを日本各地に派遣しました。そのうちの一人・本多庸一は横浜で英語を学ぶと共にキリスト教に入信し、外国人教師を伴って帰郷、キリスト教の布教に努めました。弘前に古い教会が多い理由のひとつには、本多の存在があります。進取の気概を持った弘前の人々は、いち早く西洋文化を受け入れ新時代を築いてきました。そうした弘前人のハイカラな気質は今に受け継がれ、弘前フレンチやアップルパイ、シールドル、コーヒーの街としても知られています。街にはレトロなカフェも多く、セレクトショップでは、伝統工芸品のこきんなどを現代風にアレンジしたお洒落な雑貨もたくさん。また、弘前のまちあるきをさらに楽しいものにしてくれるのが、坂道の多さと枡形、丁字路といった城下町ならではの路。細く曲がりくねった路地の向こうに広がる、ディープな弘前カルチャーをご堪能あれ！

和と洋の建物が融合するハイカラな街・弘前。城下町特有の小路や迷路のような路地裏を歩けば、人々の暮らしの垣間見ることが出来ます。弘前のディープな魅力を発見する旅へ！



中土手町と下土手町をつなぐ
蓬萊橋

蓬萊橋から遠く街並みの向こうには五重塔が見えます。穏やかな風景を眺めていると、なんだかノスタルジックな気分になります。下の遊歩道は路地裏感たっぷりの怪しげな雰囲気。



曲がりくねったおいしいストリート
かくみ小路

弘前の軟茶街・鍛冶町と土手町をつなぐグルメストリート。昔からの名店や新しく人気のお店が軒を連ねています。夕方になると、どこからともなくオイシイ香りが



弘前の街がステンドグラスに
カトリック弘前教会

美しい光を放つ聖書のストーリーが描かれたステンドグラス。よく見ると、りんごや津軽三味線等、弘前ならではのモノも。聖トマス教会から譲りうけた祭壇は、大迫力です。



ちょっぴりモダンで和風な雰囲気が漂う洋風建築のなか。そのおかげなのか弘前での散策は、なぜか浴衣や着物にマッチしてしまうのです。

黒石

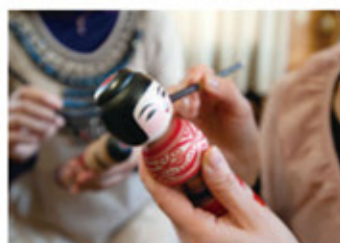


広い通り土間がそのまま残る、昔ながらの商家こみせ通りには100年以上の歴史を感じさせる店構えの商店が、軒を並べています。



江戸時代の風情漂う中町のこみせ通り。通り沿いには造り酒屋や商家が並び、そぞろ歩くほどにワクワク。
「津軽系こけし」発祥の地でもあり、全国から「こけ女」が集まる街です。

江戸時代、浜街道として賑わった中町のこみせ通り。アーケード状の通路は、雪や雨、夏の日差しから人々を守ってくれる優しい空間です。通り沿いには、城下町の歴史浪漫が漂う造り酒屋や餅屋などが軒を連ね、暮らしの息づかいが感じられます。商家の方とふれあいながら、いぶし銀のような輝きを放つ街の魅力を発見してみても？ 古き良きものが残る黒石では、レトロな喫茶店も街にとけこんでいます。純喫茶「みらぼお」は、ノスタルジックな雰囲気、のなか、バタークリームを使った自家製モンキーキなどが味わえます。
「津軽こけし館」は、全国の「こけ女」を魅了するこけしファンの聖地。近年は、ミニこけしをペンダントにするなど、自由な発想で楽しむ女性も急増中。同館では、ハンドメイド作家によるこけしグッズも購入できます。
400年余の歴史をもつ温泉温泉は、共同浴場のまわりを客舎を取り囲み、時のエアポケットに迷い込んだかのよう。源泉掛け流しの湯を楽しんだ後は客舎の座敷を借りてのんびり。湯けむりにかすむ温泉街が情緒たっぷりです。



現役では日本最古の消防車

買い物に大きなおまけが付いてくる！
旧正マッコ市

景品法の特例として全国で3つしか許されていない地域の内の1つ。市内の商店で買い物をするとマッコ（津軽弁でお年玉のこと）がもらえる旧正月の恒例行事。

平野の端っから見る大パノラマ
黒石観光りんご園

広大な津軽平野と岩木山を一望できる見晴らしの良い場所にあります。自然の大パノラマを楽しみながらりんごの収穫体験ができます。（9月上旬から11月中旬まで）

山一面が赤や黄色に染め上がる
中野もみじ山

京都の嵐山にちなんで「小嵐山」とも称される紅葉の名所。約200年前、弘前藩主津軽寧親（やすちか）公が京都より百余種の風苗を取り寄せ移植したのが始まり。



平川

盛美園や猿賀神社など歴史を感じる尾上地域、
白岩森林公園などの景勝地と「世界一の扇ねぶた」がある平賀地域、
弘前藩の玄関口だった碓ヶ関地域など
歴史と自然を満喫する旅へ！

津軽地方には、江戸時代から近代にかけて独自に発展を遂げた大石武学流の庭園が400ヶ所以上あります。盛美園は、武学流の神髄を示す最高峰の庭園。明治35年から9年の歳月を費やした庭づくりは、飢饉や凶作に苦しむ農家に収入をもたらす策でもありました。技術を習得した人々は庭師となり、庭園と生け垣の街・尾上の礎を築きました。民家には、「つぼ」と呼ばれる庭があり、木々や草花の優しい風情に癒やされる街です。金屋地区は、78棟の蔵が並ぶ全国でも珍しいエリア。蔵の窓には左官職人によるこて絵が描かれています。火ぶせの願いを込めた波しぶき、財運を呼ぶ雲などこて絵を採しながら歩くのも蔵巡りの楽しみ方のひとつです。平賀地域の「ねぶた展示館」には、高さ12メートルの「世界一の扇ねぶた」が飾られています。水墨画のような珍しい鏡絵にも注目です。平川市はいたるところで温泉が湧く温泉パラダイス！エメラルドグリーンに輝く「新屋温泉」、道の駅いかりがせき併設の「関の庄温泉」などバラエティ豊かな温泉があります。



「関の庄温泉」

道の駅併設で青森ヒバを使った湯舟はヒーリング効果大の気持ちよさ。

「新屋温泉」

神秘的なエメラルドグリーンに輝き、源泉かけ流しというぜいたくな温泉。

「ホテルアップルランド」

りんごが浮かんでほんのり甘酸っぱい良い香りの「りんごの湯」。



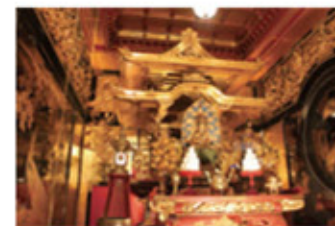
にんまり笑顔の
狛犬もお迎え！



池一面にピンク色の蓮の花が咲く猿賀公園では、毎年7月中旬～下旬に「蓮の花まつり」が開催されています。



国の名勝にも指定されている盛美園は1階が純和風、2階が洋風の和洋折衷な不思議な建物。庭園と融合した独特の美しさがあります。



豪華絢爛 全面金ピカ！
御宝殿

1917年に造営。十畳敷の堂内は全面金箔で覆いつくされています。保存のため、30分ごとに3分程度のペースで公開しています。さらに孔雀の舞絵は日本最大級。ぜひチェックして。



津軽を見渡す絶景スポット
津軽平野一望の夕景

標高350mにある志賀坊森林公園。ここから眺める津軽の秀峰・岩木山のシルエットと豊かな穀倉地帯である津軽平野の町並みに明かりがともる光景は一見の価値あり。



雪のような真っ白な岩肌
白岩森林公園

136haの広大な白岩森林公園。雪と見間違うほど真っ白な岩肌と、四季折々の自然が織りなすコントラストがキレイ！特に夕日を浴びてピンク色に染まる様子は一段と神秘的です。



庭園の町のシンボル
生け垣の町

尾上地域にはいたるところに庭園や生垣があり、まるで日本昔ばなしの世界に迷いこんだみたい。初夏～秋は刈り取ったサワラが爽やかに心地良く香ります。



岩木山と田んぼの奥羽本線。春の青い空が揺れる中世の街。ふじのふるさとです。田んぼのなかを電車が走る姿をみると、つい見とれてしまうかも。

藤崎

岩木川、平川、浅瀬石川が交わる藤崎町。
中世時代、豪族・安東氏は、
物資輸送の大動脈だったこの地に藤崎城を築きました。
また、りんごの「ふじ」発祥の地としても知られています。

まるで絵本の世界から飛び出したかのように可愛い「藤崎駅」。
JR五能線を走る、全国でも人気のリゾート列車「リゾートしらかみ」の停車駅です。街の中心部を南北にのびる「せせらぎ遊歩道」は、沿道に民家の庭先やりんご畑がひろがるのどかな小径。淡いピンクの可憐なりんごの花が咲く5月は、風に乘って甘い香りが漂ってきます。

街には歴史ある神社仏閣が多く、当時の繁栄ぶりを物語るかのよう。一般的に神社の参道には狛犬がいますが、「矢沢正八幡宮」には、狛犬ならぬ狛トリ、「水木熊野宮」には、3匹の狛クマがいるのもユニークです。

駅通りには、とんがり屋根の「日本キリスト教団藤崎教会」があります。1886年、牧師が藤崎村に講義所を開いたことから教会ができました。歩き疲れたら、地元で愛されてきたスイーツをぜひ！青森県内で初めて「現代の名工」に認定された、大正時代から続くお菓子屋や、地元のトキワ養鶏の赤い卵を使った濃厚なプリンを提供するお菓子屋などもあり、バリエーション豊かです。



りんご「ふじ」発祥の地・藤崎町
ふじ原木公園

園芸試験場の移転に伴い、残念ながらふじ原木も岩手県盛岡市へ移植。現在は原木と同じ遺伝子を持つ若木たちが、次世代に遺すべき町の財産として大切に育てられています。



中世の北の覇者・安東氏発祥の地
藤崎八幡宮

藤崎城が完成した時に創設されたと伝えられている藤崎八幡宮。土塁や堀跡からお城の壮さをうかがえます。



藤崎町 冬の風物詩
白鳥ふれあい広場

悠々とながれる平川を目指して飛来する、白鳥たち。川のすぐそばまで下りられるので、間近で観察できます。毎年約300羽の白鳥がやってきて12〜3月頃まで滞在します。



りんごに手が届く、癒しの小径
せせらぎ遊歩道

藤崎町の中心部を南北に伸びる遊歩道は民家の庭先やりんご畑が広がるほのぼの小径。ウォーキングコースにもぴったり。



きくち覚誠堂の「トキワ卵のぷりん」



アントルメ佐藤菓子店の「大の里」



「水木熊野宮」の狛クマ

田舎館



7色の稲を巧みに使い、協力して稲を植えていきます。測量技術のすごさに感動！稲だけで描かれた壮大な絵画に思わず息をのみます。

2000年続く稲作文化と田んぼアート

AREA 06

INAKADATE

弥生時代から続く
北方稲作文化発祥の地・田舎館村。
世界的に話題を呼んでいる
田んぼアートや、
刀剣女子必見の日本刀制作工房、
観光いちご園など
感性が刺激されるスポットがいっぱい！

弥生時代の水田跡などが発見され、当時の考古学の定説を覆した「垂柳遺跡」。稲作を巡る文化は現代へと受け継がれ、村民パワーの結晶ともいえる田んぼアートに！田んぼをキャンパスに見立て、色の異なる稲を絵の具代わりに表現する田舎館村の田んぼアートは、その芸術性の高さから世界的に注目を集めています。さらに近年は、田んぼに積もった雪に足跡で模様を描くスノーアートも人気。田んぼを舞台に、季節によって趣の異なるアートが楽しめることから「アートの二毛作」と呼ばれています。村役場庁舎は、戦国時代の田舎館城をイメージしたもので、田んぼアート第1会場の展望台になっています。



天守閣があるここは、田舎館村役場！広い展望デッキだけでなく、てっぺんの天守閣からも田んぼアートを観覧できます。



刀に描かれる美しい模様注目！
刀の庵（かたなのいおり）

刀匠・中畑國廣の日本刀制作工房で日本刀の魅力や制作工程、鑑賞の作法を学びます。実際に手に取って見学できるレア体験を。



田舎館村を象徴する、サイカチの大樹
生魂神社&田舎館城址

田舎館のメインストリート沿いにある真っ赤な鳥居をくぐると、かわいい牛の狛犬さんがお出迎え。近くの田舎館城址では樹齢400年以上のサイカチの大樹が田舎館千徳氏五代掃部政武の居城の本郭に大きく葉を広げ、昔をしのばせています。



1日遊べちゃうスペシャルな道の駅
弥生の里

道の駅である弥生の里。産直はもちろんのこと、お子様にはたまらない巨大遊具や動物とのふれあいも。第2田んぼアートの会場です。



田舎館村自慢のおいしいイチゴ！
観光いちご園

2017年にオープンした田舎館村のいちご園。温泉の熱を利用して通年で作られているいちごは絶品。田舎館いちごを堪能して。



2017年からはじまったダムレイクツアー。光と風を浴びて、大迫力のスプラッシュイン！陸から水面からいろんな視点で白神山地を眺めてみましょう

西目屋土

世界自然遺産 白神山地の玄関口・西目屋村。
圧倒的なスケールで迫る自然の神秘にふれながら、
自然と共生してきたマタギの知恵、
土地の文化を体感する旅へ。

白神山地のブナの森から注ぐ湧き水は、幾筋もの沢となり、西目屋村の中央を流れる岩木川に合流します。季節や天候によって、岩木川の水がエメラルドグリーンに輝く様子は神秘的です。村の9割が森林という村だけに、建物の屋根をグリーンに統一しているエリアも。通称「西目屋グリーン」と呼ばれています。

中央公民館には日本最大のごんが飾られており、館内の「奥目屋風土回廊」では、マタギの文化や炭焼きの歴史を知ることができます。かつて、炭俵をかついで山を下りて売りに行くのは女性の仕事でした。炭俵の重さで肩の部分がすり切れぬように、この地に伝わる「西こごん」には肩を模倣で補強し、女性が山道を歩く際の魔除け「くつわつなぎ」の文様が施されています。こごんは、労働着であり、娘たちの折りでした。

険しい岩場の洞窟にまつられた「岩谷観世音」や、豊凶を占う「乳穂ケ滝」など、伝統や風習も息づいています。その他、目屋溪谷を下るラフティングやダムレイクツアーなど、川や湖を舞台にしたアクティビティも楽しめます。



ブナコ BUNACO 西目屋工場&カフェ

青森県産ブナの木を活用するべく生まれたBUNACO。独自製法でつくられる器は、今までの木工品の概念を覆す滑らかなデザインが特徴で、世界に誇る日本のブランドとなっています。旧西目屋小学校が工場として使われ見学や製作体験もできます。併設のBUNACOカフェでは、ランチやティータイムをすることもできますよ。



目屋人形

かつて炭焼きが盛んだった頃に約30キロの炭俵を背負い、険しい山道を歩いて里まで売りにきた娘達を再現した目屋人形。どこか懐かし、純朴な姿は、当時の山村の暮らしを現代に伝えます。大・中・小の3サイズ 2,300円〜



「岩谷観世音」入口の
招き猫



ひとまず、白神山地の基礎レッスン 白神山地ビジターセンター

白神山地の原生的生態系を知ることができる、ビジターセンター。世界最大級のブナ林を肌で感じることができます。登山されなくても、西目屋にきたなら知ってほしい情報が満載です。



気軽にゆったり！童心に帰る夏 ラフティング

自然を楽しむアクティビティが満載の西目屋村。夏にお勧めなのがなんといってもラフティングです。下から見上げる目屋溪谷はこれまた絶景！自然の一部になったような、不思議な気分。



吉幾三さんの歌碑もあるよ！ 白神が故郷橋パーク

津軽白神湖の下流に位置する、白神が故郷橋パーク。広さ約15haほどで、ダム直下にあるためパーク内のつり橋からは放流の様子が間近で見学できます。マイナスイオンをたっぷり補充できそう。



入り口の招き猫に招かれて 岩谷観世音

岩木川沿いの洞窟に創られた珍しいお堂。険しい岩場を川に沿って下って行くとお出する洞窟の中のお堂は、秘境ムードたっぷり、まさしくパワースポット。



板柳



かわいいりんごのオブジェがあちこちに！
アップルモールオブジェ
板柳町の中心部にある「りんごの路・水の道・歴史と文化の途」をメインテーマに作られた自然のミュージアム。散策しながら町の歴史や文化を学ぶことができます。



自然な風合いがインテリアしても人気
木のりんご箱
りんごの収穫が終わった冬に、りんご箱もひとつひとつ手作業で作られています。自然な風合いと使い勝手の良さが注目され最近ではインテリアとしても人気があるのだとか。

藩政時代、岩木川舟運の物流拠点として栄えた板柳町は、明治以降りんごの街として生まれ変わりました。りんご産業を支える技や、手仕事の温もりにふれる旅へ！

全国唯一の巨大なりんご市場がある板柳町。職人手作りのりんごの木箱がうず高く積み上げられた光景は圧巻で、通称「津軽ジェンガ」とも！馬具やりんごの剪定鉄用の革ケースなどを手がける老舗もあり、街にはりんごを巡るさまざまな物語が息づいています。

県内最古の酒蔵「竹浪酒造」は、江戸初期に越前敦賀国から十三湊に入り、岩木川をさかのぼって板柳で酒造りを始めたという記録が残されています。藩政時代、板柳には川の路を通じて、モノだけでなく人や文化も運ばれました。中央アップルモールの約2・1キロメートルの遊歩道。道沿いに川が流れており、川のせせらぎや甘酸っぱいりんごの香りなどを五感で味わいながら散策が楽しめます。



鶴田

街も人も「ツル」だらけ?!

AREA
08

TSURUTA



鶴田町から世の中を明るく照らす
ツル多はげます会

平成元年に鶴田町で設立されて以来、ハゲをポジティブにとらえ、心から楽しみ、ハゲを通じて世の中を明るく照らす平和の活動を展開している団体です。



ニューヨークからやってきた冬ぶどう
スチューベン

鶴田町が生産量日本一を誇るスチューベン。糖度20度前後で想像以上に甘い冬ぶどうです。スチューベンを贅沢に使った加工品も100種類以上！お気に入りの探してみてください。

日本一長い木造の三連太鼓橋「鶴の舞橋」は、パワースポットとしても人気を集めています。街のいたるところに潜むナゾの鶴たちを探しながら、ご当地ワインやスイーツも満喫！

街灯、橋、屋上など、あちこちに鶴のモニュメントがある鶴田町。その数600以上とも!? 意外な場所に潜む鶴を発見するワクワク感で、まちあるきのテンションが高まります。

陸奥鶴田駅構内には、平日限定で「朝カフェ」がオープンし、駅周辺の路地裏には、隠れ家的なカフェや古道具屋が並んでいます。

歩き疲れたら、特産のぶどう「スチューベン」を使ったワインを醸造している「WANOワイナリー」併設のカフェで岩木山を眺めながらスーパertime！

ツルツル頭のメンバーが集まり、抱腹絶倒の活動を繰り広げている「ツル多はげます会」など、一度会ったらやみつきになるディープな人たちに会える街です。

弘前市
コースNo.
005-006
HIROSAKI

夕暮れ 路地裏散歩

DEEPなひろさきの人情にふれる旅



童心に帰り、探偵ごっこをしながら夕暮れ時の弘前のバックストリートを探検する90分！ガイドブックに載っていない名店や街角の裏話など、ディープな弘前を知りたいのならこのコースがおすすめ♪

〔コース〕弘前市まちなか情報センター→中央食品市場→HOMEWORKS通り→吉野町緑地→土淵川→一番町坂→鍛冶町界隈→かくみ小路〔日時〕通年(毎週木曜日、8/13・8/14・9/23・年末年始・3/20、21はお休み)17:30～19:00〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,800円(税込)※記念品付き〔定員〕10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市
コースNo.
007-008
HIROSAKI

弘前のメインストリート 〈かっちゃ〉と歩く 土手町界隈ぶらぶら散歩

老いも若きも集まれ！街ぶらしたい女子達よ！

〔コース〕弘前市まちなか情報センター→弘前昇天教会→土淵川→百石町展示館→笹の舎→カトリック弘前教会→日本基督教団弘前教会→旧第五十九銀行本店本館→弘前市立観光館〔日時〕通年(8/13・8/14・9/23・年末年始・3/20、21はお休み)10:00～12:00 / 13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様2,000円(税込)※施設入館料・おみやげ代含む〔定員〕10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団チーム アバ・テ・ドラ〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131



婦人探偵チームアバテドラと歩く女子限定(カップルはOK♪)の街歩きツアー！教会や洋風建築が自然と生活圏に溶け込む土手町界隈を「どてぶら」しながら、独特の文化が薫るハイカラな街を体感♪

弘前市
コースNo.
017-018
HIROSAKI

禅林街界隈 寺町さんぽ

弘前城の裏鬼門を守る地・お寺がずらり！



曹洞宗33ヶ寺と杉並木がずらりと立ち並ぶ禅林街。厳かな雰囲気、いるだけで不思議と心が落ち着きます。有事の際は第二の城としての機能を併せ持っていたこの地。今も残る往時の町割が歴史を物語ります。

〔コース〕弘前市立観光館→栄螺堂→長勝寺→弘前天満宮→大坂屋→弘前市立観光館〔日時〕通年(8/11～14・9/20～23・年末年始・3/20、21はお休み)10:00～12:00 / 13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,000円(税込)〔定員〕毎回10名〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市
コースNo.
021
HIROSAKI

津軽の手しごと「こぎん刺し」 体験とレトロ洋館散歩

弘前の思い出 形に残そう 一針ひと針に想いを込めて

〔コース〕弘前市まちなか情報センター→土手町界隈→一番町界隈→旧第五十九銀行本店本館(外観のみ)→日本基督教団弘前教会→カトリック弘前教会→しまや(手芸店・こぎん刺し体験)〔日時〕通年(毎週日曜日、8/13・8/14・9/23・年末年始・3/20、21はお休み)13:30～16:00(約2時間30分 こぎん刺し体験時間含む)〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様2,500円(税込)※こぎん刺し体験料含む〔定員〕1～10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団 チーム アバ・テ・ドラ〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131



今ふたたび注目をあつめる津軽の民芸「こぎん刺し」の製作体験と中心地商店街の土手町界隈を散策するツアー。明治大正時代に建てられた教会や洋風建築物と津軽の伝統を守りながら生活に息づく工芸品の数々…。歴史と文化が薫る街並みとレトロかわいい弘前をご堪能ください！

弘前市
コースNo.
051
HIROSAKI

弘前城 夜桜探偵団

魅惑のさくら 凄さのひみつ、教えます



日本一の桜の名所・弘前城の特におすすめるのが夜桜！この美しく咲き誇る桜にはたくさんの秘密が…。その秘密を迷探偵が解き明かしながら夜の弘前城をご案内いたします！

〔コース〕弘前市立観光館→弘前公園 追手門口→弘前公園(弘前城)→弘前公園 東門口〔日時〕4/23～5/3(4/30はお休み)19:15～20:45(約1時間30分)〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様2,000円(税込)※弘前公園有料区域入場料含む・記念品付き〔定員〕10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131



歴史、文化、ショッピング、路地裏散策などバラエティー豊かなコースが盛り沢山！

コースNo.が付いているツアーは、「津軽まちあるき」ホームページでの掲載No.とリンクしています。

弘前市
コースNo.
001-002
HIROSAKI

弘前城 2時間1本勝負！

お城が動いた！今しかみられない限定風景



〔コース〕弘前市立観光館→弘前公園(弘前城)→津軽藩ねぶた村〔日時〕通年(さくらまつり期間中・8/13・8/14・9/23・年末年始・3/20、21はお休み)10:00～12:00 / 13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,000円(税込)※弘前公園有料区域入場料含む〔定員〕毎回10名〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前の観光スポットといえばご存じ、弘前城。2015年には石垣修理工事に伴う天守の曳屋工事で「動く城」として世間を賑わせました。東京ドーム約10コ分の広大な城郭をいここりでご案内します♪

弘前市
コースNo.
003-004
HIROSAKI

五重塔と 新寺町界隈めぐり

みちのくの小京都 ぶらり歴史探訪

〔コース〕弘前市立観光館→最勝院五重塔→袋宮寺→稲荷神社→貞昌寺→追手門広場〔日時〕通年(8/10～15・9/21～23・年末年始・3/20、21はお休み)10:00～12:00 / 13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,200円(税込)〔定員〕毎回10名〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131



弘前の歴史がたくさん詰まっている新寺町界隈には、東北一の美塔とされる五重塔をはじめ津軽ならではの庭など、見所がたくさん！ただ歩いただけじゃ気付かない古のロマンを体感してみたいはかが？

こぎん刺し
津軽地方に伝わる刺し子手法・こぎん刺し・古くは農家の仕事着に多く見られ、現在ではそのほっこりとした温かみのある風合いと、どこか北欧を感じさせるスタイルで人気を集めています。

〔拝観〕外観のみは無料
〔案内〕付拝観お一人様三百円(税込)
※7日前までに要予約※10名より催行
〔時間〕9時～16時のうちの約40分
〔問〕弘前観光コンベンション協会
TEL.0172-35-3131



長勝寺

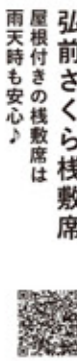
津軽の歴史に鎮座する長勝寺は、弘前城築城の際に、裏鬼門にあたるこの場所に移築された津軽家の菩提寺。万が一のときは出城としての機能も兼ね備えていました。

〔時間〕津軽三味線プラン(30分)
②14時③15時④16時⑤17時⑥18時
お弁当プラン(2時間)①11時⑥18時



〔価格〕津軽三味線プラン
お一人様千八百円(税込)
お弁当プラン
お一人様五千四百円(税込)
〔期間〕4月20日(土)から
5月6日(月)
※弘前さくらまつり期間

弘前さくらまつり
屋根付きの棧敷席は雨天時も安心♪
アップルパイとリンゴジュース付きの津軽三味線プラン、特製お花見弁当(3種類から選べる!!)とお飲み物付きのお弁当プランで、津軽三味線を聴きながらワンランク上のお花見を楽しみませんか。3日前までに要予約。



〔開催期間〕4月20日から5月6日
〔問〕弘前市立観光館
TEL.0172-37-5501



弘前さくらまつり

お殿様お姫様衣裳着付け体験
お殿様・お姫様姿になりきって写真撮影！こども用や甲冑もあり、家族で楽しめちゃいます。服の上から衣裳を着るので、撮影も含めて10～15分で体験できます。
〔営業時間〕通年 9時～16時半(終了)
〔体験料〕お一人様五百円～千円
〔有料区域のため、別途入園料が必要ですが)〔場所〕弘前公園北の郭(武徳殿休憩所)
〔問〕弘前市みどりの協会 TEL.0172-33-8733

※発掘調査の結果や文化庁との協議等により事業内容スケジュールは変更になる場合があります。



弘前城石垣修理工事
東北唯一の天守を有する全国12天守のひとつ、弘前城。さくらの名所として有名です。本丸の石垣に孕みながら、たぐいまる石垣修理工事の真つた中です。ニュースでもお騒がせしたお城をそのまますでに後方に70メートルも動かした曳屋工事があったのは2015年のこと。津軽富士・岩木山を借景にした姿を見られるのは、曳き戻されるまでの期間限定の風景です。
石垣修理の今後の工程
2017年 石垣解体開始！
2021年 石垣積み直し
2023年 天守曳き戻し
工事完了！

弘前市
コースNo.
009-010
HIROSAKI

ハイカラ洋館めぐりと「弘前フレンチ」

タクシーで巡るすてきな洋館とおいしいフレンチ

城下町でありながら、洋館が点在するハイカラな街・弘前。物議りタクシードライバーのご案内のあとは、ちょっぴり優雅なランチタイムを。地元食材を使用した「弘前フレンチ」は絶品！

選べる
フレンチ店



- a. レストラン山崎 弘前市親方町41 TEL.0172-38-5515
※11:30～14:00/17:30～20:30 ※毎週月曜日
b. ポルトプラン 弘前市本町44-1 TEL.0172-33-5087
※11:30～14:30/17:00～21:00 ※毎週日曜日
c. シェ・アンジュ 弘前市外崎2-7-1 TEL.0172-28-1307
※11:30～14:30/17:00～22:00 ※毎週日曜日

【コース】宿泊施設→弘前昇天教会→百石町展示館→日本基督教団弘前教会→カトリック弘前教会→旧第五十九銀行本店本館→追手門広場→喫茶店(日時)通年(各店舗定休日・さくらまつり・ねぶたまつり期間中、年末年始はお休み)13:00～16:00(ティータイムを含む3時間程度)(予約)実施日の1週間前まで(料金)お一人様5,000円(税込) ※タクシー代・喫茶代・施設入館料含む(定員)2名様より催行(ガイド)北星交通(問)弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131



- d. サロン・ド・カフェアンジュ 弘前市下白銀町2-1(旧東興義塾外人教師館内)
TEL.0172-35-7430 ※9:30～18:00 ※無休
e. 大正浪漫喫茶店 弘前市上白銀町8(藤田記念庭園 洋館内)
TEL.0172-37-5690 ※9:00～17:00 ※無休
f. プラッスリー・ル・キャッスル 弘前市上鶴師町24-1(ホテルニューキャッスル)
TEL.0172-36-1211 ※11:00～21:00 ※無休

弘前市
コースNo.
011
HIROSAKI

ハイカラ洋館めぐりとティータイム

タクシーで巡るレトロな洋館
ほっと一息ゆったり時間

海もないのに、弘前には明治時代の洋風建築物が。生活圏に溶け込む洋風建築を物議りタクシードライバーがご案内。たっぷり洋館を堪能したあとは喫茶店自慢のスイーツを召し上げられ

選べる
喫茶店



弘前市
コースNo.
091
HIROSAKI

津軽三味線三昧

じゃわめぎ体感 心揺さぶる 魂の響き

津軽といえば、津軽三味線！津軽三味線に触れ実際に奏でる体験をしたあとは、津軽三味線酒場で生の迫力ある演奏をききながら郷土料理をご堪能♪まさに、津軽三味線三昧なコースです。

選べる
津軽三味線
居酒屋



- i. あいや 弘前市富田2-7-3 TEL.0172-32-1529
※17:00～23:00 ※不定休
j. 津軽三味線ダイニング 響 弘前市土手町126(弘前パークホテル3階)
TEL.0172-31-0089 ※18:00～22:00 ※月曜日
k. 香 弘前市親方町44-1 TEL.0172-32-6684
※17:00～23:00 ※不定休

【販売】弘前市内観光施設、宿泊施設他
アップルバイク 100円×9枚
アップルバス・タクシー等の交通にも使用可！
弘前市内観光施設無料入場券

【販売】弘前市内観光施設、宿泊施設他
アップルバイク 100円×9枚
アップルバス・タクシー等の交通にも使用可！
弘前市内観光施設無料入場券

【販売】弘前市内観光施設、宿泊施設他
アップルバイク 100円×9枚
アップルバス・タクシー等の交通にも使用可！
弘前市内観光施設無料入場券



弘前から見た岩木山

【体験時間】約1時間
【料金】お一人様四百五十円※10名以上で催行
【問】弘前観光コンベンション協会
TEL.0172-35-3131

【体験時間】約1時間
【料金】お一人様四百五十円※10名以上で催行
【問】弘前観光コンベンション協会
TEL.0172-35-3131

弘前市
コースNo.
064
HIROSAKI

弘前ねぶた予習ツアー

ねぶたまつりの裏側へご案内

津軽の夏を彩る弘前ねぶたまつり。お祭り前の空き時間、弘前の街とねぶたのあれこれを、市民ガイドとちょっぴり予習してみませんか？よりいっそう、まつりをお楽しみいただけるはずですよ！



【コース】弘前市立観光館→弘前城→津軽藩ねぶた村(囃子体験・見学)→亀甲広場(ねぶた小屋)→桜大通り(日時)8/1・2・3・4・14:00～17:00(約3時間)(予約)実施日の3日前まで(料金)お一人様1,800円(税込)※弘前公園有科区域入場料・津軽藩ねぶた村入村料含む(定員)毎回20名(ガイド)弘前観光ボランティアガイドの会(問)弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市
コースNo.
019-020
HIROSAKI

弘前公園スマートグラスガイドツアー！

目の前に広がる名場面！最先端技術で体感

今話題のスマートグラスを使って、弘前城の満開の桜や2015年に曳屋工事でお城が動いた様子を見ませんか？専門ガイド付きでご案内。目の前の風景と360°パノラマ映像を見比べながらの散策は必見です！

【コース】藤田記念庭園→弘前公園追手門口→南内門→下乗橋→弘前城本丸→北の郭・武徳殿(日時)通年10:30～11:40/14:00～15:10(予約)実施日の3日前まで(料金)お一人様1,000円(税込)対象年齢：中学生以上(定員)1～20名まで(ガイド)弘前市みどりの協会(問)藤田記念庭園事務所TEL.0172-37-5525



弘前市
コースNo.
012
HIROSAKI

タクシーで巡る「古都ひろさき」と和料理満喫

津軽家ゆかりの古刹(こさつ)を訪ねて

弘前の名所旧跡を物議りタクシードライバーがご案内し、弘前藩のルーツを辿ります。往時に思いを馳せた後は、津軽の和食の名店・すめのお宿でちょっぴり贅沢な昼食を♪古都ひろさきを大満喫できるスペシャルな旅を、どうぞご堪能ください。



【コース】宿泊施設→石場家住宅→養源寺→革秀寺→長勝寺→最勝院五重塔→おまかせ料理すめのお宿(昼食)(日時)通年(店舗定休日・さくらまつり・ねぶたまつり期間中、年末年始はお休み)10:00～13:00(食事時間を含む3時間程度)(予約)実施日の1週間前まで(料金)お一人様7,000円(税込)※タクシー代・お食事代・施設入館料含む(定員)2名様より催行(ガイド)北星交通(問)弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市
コースNo.
014・015
HIROSAKI

ブナコ製作体験タクシープラン

あなたがつくる世界にひとつだけのBUNACO

いまや日本のインテリアブランドとなった「ブナコ」製品。生活に溶け込む多彩な商品が揃っていますが、今回は使いやすいサイズの器づくりに挑戦です。自身の手で生み出す造形の楽しさとモノづくりの喜びを体験してみませんか？BUNACO CAFEでの飲食付です。

【コース】弘前市内宿泊施設→ブナコ西目屋工場見学・製作体験→BUNACO CAFEで飲食→弘前市内宿泊施設(日時)通年9:15～13:05/13:00～16:50(予約)実施日の2週間前まで(料金)お一人様16,000円(タクシー代、ブナコ製作体験代、飲食代を含む)(定員)2名～(ガイド)北星交通(問)弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131



弘前市
コースNo.
016
HIROSAKI

禅林街界隈と坐禅体験

お寺がずらり 英気を養うヒーリング体験

曹洞宗33ヶ寺がずらりと立ち並ぶ「禅林街」は出城の機能を併せ持った、津軽藩ゆかりの寺院やスポットがたくさん残る場所。途中立ち寄る寺院で、心落ち着く坐禅体験を。日常を忘れ、無我の境地へ導かれて。



【コース】弘前市立観光館→栄螺堂→長勝寺→坐禅体験→弘前天満宮→大阪屋→弘前市立観光館(日時)お問い合わせください(約3時間)(予約)実施日の1週間前まで(料金)お一人様1,500円(税込)※拝観料含む・記念品付き(定員)20名まで(最少催行人数2名)(ガイド)弘前観光ボランティアガイドの会(問)弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

【期間】8月1日～4日 土手町コース(桜大通り)8月5日～6日 駅前コース(弘前駅前)8月15日～16日 駅前コース(弘前駅前)【料金】お一人様二千円(税込・おみやげ付き)【問】弘前観光コンベンション協会 TEL.0172-35-3131

【期間】8月1日～4日 土手町コース(桜大通り)8月5日～6日 駅前コース(弘前駅前)8月15日～16日 駅前コース(弘前駅前)【料金】お一人様二千円(税込・おみやげ付き)【問】弘前観光コンベンション協会 TEL.0172-35-3131

【期間】8月1日～4日 土手町コース(桜大通り)8月5日～6日 駅前コース(弘前駅前)8月15日～16日 駅前コース(弘前駅前)【料金】お一人様二千円(税込・おみやげ付き)【問】弘前観光コンベンション協会 TEL.0172-35-3131

【期間】8月1日～4日 土手町コース(桜大通り)8月5日～6日 駅前コース(弘前駅前)8月15日～16日 駅前コース(弘前駅前)【料金】お一人様二千円(税込・おみやげ付き)【問】弘前観光コンベンション協会 TEL.0172-35-3131



弘前ねぶたまつり
津軽の短い夏の夜を焦がす「弘前ねぶたまつり」毎年8月1日～7日まで行われ、迫力のある大小約80台のねぶたが威風堂々と街を練り歩きます。



大鰐町
コースNo. 121
OWANI

いいでば大鰐！ いで湯の郷の魅力発見 まちあるき

湯の香りただよ ホットなまちあるき

800年もの歴史をもつ大鰐温泉。ノスタルジックな街並みを散策しながら、地域の人々に愛され続けている伝統の技を訪ねます。足湯&温泉に浸かれるコースは温泉郷・大鰐町ならではの♪



〔コース〕鰐 come→まみや煎餅店→朝日屋 日景食堂→大円寺→ホットパーク加賀助→マルシチ 津軽味噌醤油→湯魂石薬師堂→やぎはし餅菓子店→鰐 come〔日時〕毎週土曜日9:30～11:30(約2時間)〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様2,000円(税込)※鰐 come入浴券付(貸タオル有・別途250円)〔定員〕2～10名(ガイド1名につき)〔集合〕鰐 come(ガイド)OH!! 鰐 元気隊(間)大鰐温泉観光案内所TEL.0172-88-6690

大鰐町
コースNo. 122
OWANI

一見の価値あり！ 「石の塔見に行くべ！」 トレッキング

想像を超える大きさ？ そびえ立つ巨石

秋田県との県境にある、高さ24m・周囲74mの巨石「石の塔」を知っていますか？ 地域では「天から降ってきた神様」と信仰され、パワースポットとしても注目されています。その大きさを自分の目で確かめて♪

〔コース〕鰐 come→石の塔→鰐 come〔日時〕毎週土曜日9:30～14:30(約5時間)〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様3,000円(税込)※鰐 come入浴券付(貸タオル有・別途250円)〔定員〕2～8名(ガイド1名につき)〔集合〕鰐 come(ガイド)OH!! 鰐 元気隊(日本山岳ガイド協会認定ガイド)(間)大鰐温泉観光案内所TEL.0172-88-6690



大鰐町
コースNo. 123
OWANI

冬こそ大鰐！ あじゃら山 スノーシュートレッキング

白銀の大自然に自分だけの足跡を！

冬のアクティビティとしてだれでも簡単に雪山を楽しめるスノーシュートレッキング。大鰐町の大自然や里山のフカフカの新雪を思いきり楽しんでみませんか？ 遊んだあとは大鰐温泉でゆっくりひとっ風呂。 (貸タオル有・別途250円)



〔コース〕阿間羅山麓周辺または茶臼山公園周辺※積雪状況や当日の天候、またはコースコンディションにより変更となる場合がございます。〔日時〕1月～2月の毎週土曜日9:30～11:30(約2時間)〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様2,500円(税込)※スノーシューレンタル料込、鰐 come入浴券付き〔定員〕2～10名まで〔集合〕鰐 come(ガイド)OH!! 鰐 元気隊(日本山岳ガイド協会認定ガイド)(間)大鰐温泉観光案内所TEL.0172-88-6690

藤崎町
コースNo. 131
FUJISAKI

ふじさんぽ

「ふじ」のふるさと ほのぼの小道散歩

藤崎町はりんご「ふじ」の故郷。この町が訪いできた歴史の軌跡を歩きます。昔のままの小道や民家の庭先、りんご畑などののどかな風景に出会えますよ。途中、地元のお菓子屋さんにも寄り道しちゃいます♪

〔コース〕藤崎駅→ふれあいずーむ館→せせらぎ遊歩道→藤崎八幡宮→さくち覚誠堂→アントルメ佐藤菓子店→日本キリスト教団藤崎教会→堰神社→鹿嶋神社→藤崎駅〔日時〕お問い合わせください10:00～12:00〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,500円(税込)〔定員〕1～10名〔集合〕藤崎駅(ガイド)藤崎町観光ガイド(間)藤崎町企画財政課企画係 TEL.0172-88-8258



藤崎町
コースNo. 132
FUJISAKI

「ノルディック・ウォーキング」で ふじさんぽ

まちあるきで健康づくり！

2本のポールを使って、巡爽とウォーキング！ 藤崎のまちなかを散策して歴史や文化、グルメを楽しみましょう。ポールが体の負担を軽減し、バランス維持をサポート。全身の筋肉を使うので運動効果もばっちり！ 今話題のノルディック・ウォーキングで、まちあるきを楽しもう♪



〔コース〕当日集まってからの楽しみ♪ 毎回変わります〔日時〕4～11月の第1・第3金曜日(除外日あり)13:30～15:00〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様1,000円(税込)※おみやげ付き〔定員〕毎回10名まで〔集合〕スポーツプラザ藤崎(ガイド)藤崎町体育協会(間)藤崎町企画財政課TEL.0172-88-8258

アンペそば
藤崎町のある飲食店で昔出されてきた幻のメニュー、アンペそば。鶏肉やゴボウ、丸豆腐などの具がたっぷりと入った醤油ベースのスープに、海苔を練りこんだ麺が特徴です。「アンペ」とは津軽弁で「少し間の抜けた長男坊」という意味。お使いを頼まれた長男坊が用事を忘れてこの中華そばを食べていたというのが「アンペそば」の由来なのだとか。諸説あり2018年に復興し、ラーメンカフェきたときわ(JR北常盤駅併設)とHoshio東花イオン藤崎店の2店舗で提供中♪



ふじさき食彩テラス
2018年に国道7号沿いにオープン！ 新鮮で安全な農産物直売のほか、オリジナル商品、お土産も販売。藤崎町ならではの料理やスイーツを味わえるビュッフェレストラン、藤崎町の観光スポットや周辺地域の情報をお知らせする観光案内所をそなえていきます。お買い物もお食事もお楽しみ、藤崎町の拠点施設です。



万国ホラ吹き大会
「石の塔見ねうちでついでいねど」(津軽弁)「石の塔を見ないうちは大きなこは言えない」(意地)津軽の言い伝えにもとづき、石の塔に参詣登山を行うと、大法螺吹き免許証が交付されます。その後、鰐 comeに万国ホラ吹き大会が開催され、会場は爆笑の渦に包まれます。〔開催日〕6月上旬〔間〕万国ホラ吹き大会実行委員会事務局(大鰐町企画観光課)TEL.0172-48-2111



弘前市
コースNo. 043
HIROSAKI

薙刀女子「はいからさん」になれる旅

武道に親しむ明治レトロ

鎌倉時代戦国の武器として発達した薙刀。道着に着がえ、達人から手ほどきを受ければあつという間に「はいからさん」のできあがり！ 天気が良ければ洋館前で薙刀片手に記念撮影も。小学生から体験可能です。薙刀の後は洋館にてコーヒーブレイク。地元目線のお薦めまちあるきスポットなどをご案内します。(道着は身長150cmからの対応になります)



〔コース〕市内施設(薙刀体験)→洋館(コーヒーブレイク)〔日時〕毎週月・火・水曜日(年末年始を除く)①9:00～11:30 ②13:00～15:30〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様5,000円(税込)※道着レンタル料込〔定員〕2～10名〔集合〕弘前市立観光館受付前(ガイド)たびすけ(間)たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

弘前市
コースNo. 048
HIROSAKI

明治レトロよくばり旅

懐石ランチ&レトロモダン建築を味わう

レトロモダンな建物が多く残る弘前。明治期の資産家、高谷家の潇洒な旧別荘もその一つ。遠州流庭園を眺めながら味わう懐石料理で癒しのひとときを。食後は近隣の教会など明治レトロモダン建築を巡ります。最後には高谷家旧別荘に戻り、普段は弘前市民でもできない「邸内の各部屋一斉見学」をご用意。明治から昭和にかけての高谷家の暮らしぶり等、解説をまじえながらゆっくり鑑賞します。運がよければ洋館部分も見られるかも。

〔コース〕翠明荘(高谷家旧別荘・懐石ランチ)→カトリック教会→日本基督教団弘前教会→翠明荘内見学〔日時〕通年13:00～16:00〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様7,000円(税込)〔定員〕2～10名〔集合〕翠明荘(ガイド)たびすけ(間)たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268



弘前市
コースNo. 045
HIROSAKI

りんご農家本格体験

りんごに注ぐ季節ごとの愛情
おいしく育てる秘訣がわかる

1年かけて大切に育まれるりんごたち。りんご農家さんに半日弟子入りし、季節ごとに違う愛情たっぷりの作業を体験。体験後はスーパーで見かけるりんごに物語を感じることも掛け合いです。おいしいりんごを見分けられるようにもなります！



〔コース〕路線バスにて一野渡地区へ移動→りんご園にて農作業体験→流しそめんの昼食(昼食後、タクシーにて駅前地区へお送りします)〔日時〕5～9月8:00～12:00(作業時間休憩込み約2時間、おにぎり昼食付)〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様5,000円(税込)(交通費別途1,000～1,500円)〔定員〕3～10名〔集合〕弘前バス 弘前駅前バス停(3番のりば)(ガイド)たびすけ(間)たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

弘前市
コースNo. 049
HIROSAKI

とことん食に贅沢 弘前味わい散歩

地元スイーツ、弘前コーヒー、青森県深浦産ふぐ料理

弘前市民がこよなく愛する弘前公園や周辺レトロ散歩を交えながら、地元で愛されているスイーツ、弘前藩士も飲んだコーヒー、青森県深浦産のふぐ料理を味わう。ハイカラな街弘前を食で辿る贅沢でおいしい旅。

〔コース〕弘前市立観光館→藤田記念庭園大正浪漫喫茶室→弘前公園→第八師団長官舎→ふぐ新〔日時〕通年15:00～19:00〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様8,000円(税込)〔定員〕2～10名〔集合〕弘前市立観光館(ガイド)たびすけ(間)たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268



弘前市
コースNo. 050
HIROSAKI

夜行バス発車まで 夕方雑貨屋はしご旅

時間の許す限り、弘前を遊び尽くす！

夕刻を充実させる「夕方雑貨屋はしご旅」こだわりの雑貨屋が目白押しの弘前。地元民のソウルフードラーメンを夕食に、時間の許す限りレトロな街並みと雑貨屋さんを巡ります。



〔コース〕弘前市まちなか情報センター→土手町、代官町雑貨屋巡り→ラーメン→雑貨屋巡り→弘前駅もしくはバスターミナル〔日時〕通年16:30～19:30(約3時間)〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様5,000円(税込)〔定員〕2名～10名〔集合〕弘前市まちなか情報センター(ガイド)たびすけ(間)たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

鰐 come (ワニカム)
日帰り温泉をはじめ、多目的ホール、郷土のお土産コーナーや大鰐温泉もやしなどの地元の特産品を使ったお料理が味わえるお食事処もあり。のんびりくつろげるゆとりでの施設で、大鰐町のランドマーク的存在。自慢の温泉に地元の新鮮な食材で、心と身体が安らぐ「鰐 come」是非おかけください。

たびすけ
面白いコンテンツで満ち溢れた街「弘前」デイブిన弘前の旅を、プロデュース！青森県弘前市を中心に旅のサポートを行っている旅行会社「たびすけ」洋館や路地裏など、面白いコンテンツで満ち溢れた街「弘前」の板やねぶたよりもっとデイブಿನ旅を、たびすけがプロデュースします。お気軽にお問合せください♪青森県知事登録旅行会社 146号〔営業時間〕10時～17時〔定休日〕土日祝〔住所〕弘前市土手町133 西谷ビル2階 TEL.0172-55-0268 <http://www.tabisuke-hirosaki.jp/>



平川市
コースNo.
108
HIRAKAWA

謎解きプログラム！ 小さな園の大きな秘密

ここには、誰も知らない秘密がある



盛美園がテーマパークに!? このプログラムは盛美園内を周遊しながら
探索キットの暗号や施設内に隠された秘密を解き明かす謎解きゲーム
です。決して簡単な謎解きではありません。本気になって探索してくだ
さい。結末は解けた人だけのお楽しみ。健闘を祈る!

〔コース〕盛美園内を自由に散策。(日時)4月
～11月上旬まで(4～9月9:00～17:00/10～
11月上旬10:00～15:00)(予約)当日参加OK
です。(料金)探索キット1,000円(税込)※盛
美園入場料は別途かかります。(定員)1名か
ら(集合)盛美園受付(間)(一社)平川市観光
協会TEL.0172-40-2231

田舎館村
コースNo.
151・152
INAKADATE

いながだでの田舎あるぎ 〈田んぼアートコース〉

「お米」で描く絵画の裏側にせまる

〔コース〕田舎館村役場門前→第1田んぼア
ート周辺散策→田舎館村展望台入口前(日時)
田んぼアート期間中9:00～16:00(約30分)
(予約)実施日の1週間前まで(料金)お一人様
100円(税込)(定員)毎回10名(ガイド1名に
つき)(集合)田舎館村役場門前(ガイド)田舎
あるぎ衆(じゃいごあるぎんど)(間)田舎館村
役場企画観光課TEL.0172-58-2111



田んぼアートで有名な田舎館村。展望台から見下ろす前に、横からの見
学はいかが? 使っている稲の種類や作り方、裏話を交えてご案内。より
いっそう、田んぼアートを楽しめるはずですよ

田舎館村
コースNo.
153・154
INAKADATE

いながだでの田舎あるぎ 〈歴史コース〉

「お米」の里の奥深さに触れる旅



〔コース〕田舎館村役場門前→田舎館城址→
十一面観音像→生魂神社→刀の庵→田舎館
村役場門前(日時)通年9:00～16:00(約60
分)(予約)実施日の1週間前まで(料金)お
一人様300円(税込)(定員)毎回10名(ガイド2
名につき)(集合)田舎館村役場門前(ガイド)
田舎あるぎ衆(じゃいごあるぎんど)(間)田舎
館村役場企画観光課TEL.0172-58-2111

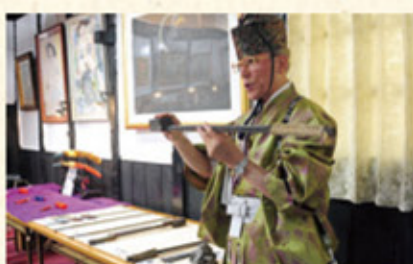
約2100年前から続くお米の歴史がある田舎館村。城址や文化財を訪ね
て散策すると、小さな鳥居や牛の石像など、気になるものがいっぱい!
稲作中心の文化が育んだ村の物語に、ちょっぴり耳を傾けてみて。

田舎館村
コースNo.
155・156
INAKADATE

いながだでの田舎あるぎ 〈歴史コーススペシャル〉

「お米」の里の奥深さと日本刀の魅力に出会う

〔コース〕田舎館村役場門前→田舎館城址→
十一面観音像→生魂神社→刀の庵→田舎館
村役場門前(日時)通年9:00～16:00(約60
分)(予約)実施日の1週間前まで(料金)お
一人様1,000円(税込)(定員)毎回10名(ガイド2
名につき)(集合)田舎館村役場門前(ガイド)
田舎あるぎ衆(じゃいごあるぎんど)(間)田舎
館村役場企画観光課TEL.0172-58-2111



田舎館村の城址・文化財を訪ね、奥深い歴史を紐解く「歴史コース」。ス
ペシャルコースでは、実際に真剣を手にとって鑑賞の作法を刀匠から学ぶ
体験もできます。このツアーだけで見られる貴重な刀もありますよ

田舎館村
コースNo.
157・158
INAKADATE

いながだでの田舎あるぎ 田んぼアートコース スペシャル～

田んぼアート完全攻略版!



〔コース〕田舎館村役場門前→第1田んぼア
ート周辺散策→田舎館村展望台(日時)田んぼ
アート期間中※混雑期(7月下旬～8月中旬)を
除く9:00～16:00(約45分)(予約)実施日の
1週間前まで(料金)お一人様500円(展望台入
館料含む、税込)(定員)5名まで(ガイド2名に
つき)(集合)田舎館村役場門前(ガイド)田舎
あるぎ衆(じゃいごあるぎんど)(間)田舎館村
企画観光課TEL.0172-58-2111

田んぼの横での田んぼアートガイドだけでなく、展望デッキでのガイドも
ついたスペシャルコース! 展望デッキからアートを眺めながらガイドを聞
けちゃう、田んぼアート完全網羅の特別コースです。

平川市
コースNo.
101
HIRAKAWA

じっくり歴史の道 羽州街道と矢立峠コース

江戸時代の旅人氣分を味わう



江戸～明治時代まで交通の要だった羽州街道矢立峠は、弘前藩歴代藩主
をはじめ、歴史上の著名人が歩んだ「歴史の道」といわれる場所。溪流の
せせらぎと木々の薫の中で先人達に思いを馳せてみて。

〔コース〕峠下番所跡湯の沢入口→古羽州街
道→吉田松陰漢詩碑→矢立杉跡→茶屋跡
→伊能忠敬測量隊記念標→イザベラ・バード
記念標→明治新道→峠下番所跡湯の沢入口
(日時)6月～10月10:00～12:00(約120分)
(予約)実施日の2週間前まで(料金)お一人
様3,000円(税込)(定員)毎回10名(ガイド2
名につき)(集合)峠下番所跡湯の沢入口(ガ
イド)ひらかわ案内人の会(間)(一社)平川市
観光協会TEL.0172-40-2231

平川市
コースNo.
104
HIRAKAWA

どっぷり盛美園 1時間コース

2階空中楼閣観覧特別プラン

和洋折衷の建物・盛美館と大きなお庭は、ジブリ映画「借りぐらしのア
リエッティ」の舞台モデルになったといわれる場所。このツアーでは、
普段非公開の盛美館2階を特別に見学! 空中楼閣から望む、まるで
お庭に浮いているような景色は圧巻です。

〔コース〕盛美園→庭園→盛美館→御宝殿→
四季の蔵もてなしロマン館(日時)通年(4～9
月9:00～17:00/10～4月10:00～15:00)
(予約)実施日の5日前まで(料金)お一人様
2,000円(盛美園入園料含む、税込)(定員)5
名まで(ガイド1名につき)(集合)盛美園(ガ
イド)ひらかわ案内人の会(間)(一社)平川市
観光協会TEL.0172-40-2231



平川市
コースNo.
105
HIRAKAWA

うっとり猿賀神社&公園 1時間コース

フォトジェニックスポットが盛りだくさん!



藩政時代に入り、津軽為信公により祈願所として定められ、農漁業、交
通、眼の守護神をして尊信されている猿賀神社と、春は桜・夏は蓮の
花が美しい猿賀公園を歩きます。散策したあとは、きっと運氣アップし
ているはずです。

〔コース〕さるか荘→猿賀神社→猿賀公園→
さるか荘(日時)4月～10月(10:00～12:
00/13:00～15:00)(予約)実施日の5日前
まで(料金)お一人様1,500円(税込)(定員)10
名まで(ガイド1名につき)(集合)さるか荘(ガ
イド)ひらかわ案内人の会(間)(一社)平川市
観光協会TEL.0172-40-2231

平川市
コースNo.
106
HIRAKAWA

農家蔵 農家庭園巡り

蔵と「つば」尾上地域が育む街並み探索

尾上地域はりんごとお米が主幹作物の地域。その貯蔵施設として蔵が必要
だったことから、農家蔵がいまも現存しています。また、造園業がさかん
に行われていたため、各家庭には、大なり小なりの庭園(つば)が存在。こ
うした農家蔵、庭園がおりなす情緒あふれる地域をご案内します。

〔コース〕金屋地区多目的研修施設→農家
庭園→農家蔵並み通り→農家蔵の館(日
時)要相談(予約)実施日の2週間前まで
(料金)お一人様1,000円(税込)(定員)2
～40名まで(集合)金屋地区多目的研修
施設(ガイド)NPO法人尾上蔵保存利活用促
進会(間)NPO法人尾上蔵保存利活用促
進会TEL.0172-57-5190



平川市
コースNo.
107
HIRAKAWA

平川ねぶた 観覧席で見よう!

華やかにゆく勇壮なねぶたを目の前で



約30台のねぶたごとに異なる太鼓やお囃子、流し踊りが華やかに披露さ
れ、バラエティの豊かさは県内屈指です。まつりの最後尾を飾る「世界一
の扇ねぶた」の勇壮さに誰もが息をのみます。

〔コース〕平川ねぶた有料観覧席でねぶた運
行見学(日時)8月2・3日(17:00～21:30)(予
約)実施日の1週間前まで(料金)お一人様
2,000円(有料観覧席、おみやげ、税込)(定員)
2～10名まで(集合)平川市商工会となり(間)
(一社)平川市観光協会TEL.0172-40-2231

田舎館村埋蔵文化財センター
弥生時代の水田跡に建設さ
れた田舎館村埋蔵文化セン
ターではなんと、当時の水田
跡の地面の上を実際に歩く
ことができます。水田跡の発
見は当時の考古学史にとっ
て貴重な大発見だったそう。
古代人の足跡もはつきりと
残っており、水田跡もそのま
ま保存展示されています。

【営業時間】10時～17時 定休日 毎週月曜日
【入館料】一般三百円／高 中学生二百円／小学生 百円
※博物館との共通券※団体料金あり(15名以上)
【住所】青森県南津軽郡田舎館村大字高橋字大曲 63
TEL.0172-43-8555

田んぼアート
田んぼをキャンパスに見立て、色の異なる稲を
絵の具代わり巨匠に巨大な絵を描く田んぼアート。
田舎館村では平成5年に3色の稲でスタート
し、年々技術が向上した今では7色の稲を使い
こなし、繊細なアートを作り上げています。
2016年には「冬を染しむ! 雪と遊ぶ!」を
テーマに光と影の芸術スノーアート」を始め
ました。まさに、アートの二毛作。これからの田
舎館村からも目が離せません!

田舎館村田んぼアート
無料シャトルワゴン
「たさあべ号」(田舎館)
田んぼアート期間中、第1田んぼアートと
第2田んぼアートを結ぶシャトルワゴン無料運行
運行コース/第2田んぼアート(弘南鉄道「田ん
ぼアート駅」すぐ)※遊稲の館前埋蔵文化財セ
ンター前※第1田んぼアート(田舎館村展望台)
※月曜日は遊稲の館には停車しません。
【田舎館村】ホームページ vill.inakadate.jp

平川ねぶたまつり
約30台のねぶたごとに異なる太鼓やお囃子、流し踊りが華やかに披露さ
れ、バラエティの豊かさは県内屈指です。まつりの最後尾を飾る「世界一
の扇ねぶた」の勇壮さに誰もが息をのみます。

〔開催日〕8月2・3日18時～運行終了まで
〔場所〕平川市役所本庁舎前→弘南鉄道平賀駅前
12時30分18時半17時17時半18時18時半19時19時半20時半21時半22時半23時半24時半25時半26時半27時半28時半29時半30時半31時半32時半33時半34時半35時半36時半37時半38時半39時半40時半41時半42時半43時半44時半45時半46時半47時半48時半49時半50時半51時半52時半53時半54時半55時半56時半57時半58時半59時半60時半61時半62時半63時半64時半65時半66時半67時半68時半69時半70時半71時半72時半73時半74時半75時半76時半77時半78時半79時半80時半81時半82時半83時半84時半85時半86時半87時半88時半89時半90時半91時半92時半93時半94時半95時半96時半97時半98時半99時半100時半101時半102時半103時半104時半105時半106時半107時半108時半109時半110時半111時半112時半113時半114時半115時半116時半117時半118時半119時半120時半121時半122時半123時半124時半125時半126時半127時半128時半129時半130時半131時半132時半133時半134時半135時半136時半137時半138時半139時半140時半141時半142時半143時半144時半145時半146時半147時半148時半149時半150時半151時半152時半153時半154時半155時半156時半157時半158時半159時半160時半161時半162時半163時半164時半165時半166時半167時半168時半169時半170時半171時半172時半173時半174時半175時半176時半177時半178時半179時半180時半181時半182時半183時半184時半185時半186時半187時半188時半189時半190時半191時半192時半193時半194時半195時半196時半197時半198時半199時半200時半201時半202時半203時半204時半205時半206時半207時半208時半209時半210時半211時半212時半213時半214時半215時半216時半217時半218時半219時半220時半221時半222時半223時半224時半225時半226時半227時半228時半229時半230時半231時半232時半233時半234時半235時半236時半237時半238時半239時半240時半241時半242時半243時半244時半245時半246時半247時半248時半249時半250時半251時半252時半253時半254時半255時半256時半257時半258時半259時半260時半261時半262時半263時半264時半265時半266時半267時半268時半269時半270時半271時半272時半273時半274時半275時半276時半277時半278時半279時半280時半281時半282時半283時半284時半285時半286時半287時半288時半289時半290時半291時半292時半293時半294時半295時半296時半297時半298時半299時半300時半301時半302時半303時半304時半305時半306時半307時半308時半309時半310時半311時半312時半313時半314時半315時半316時半317時半318時半319時半320時半321時半322時半323時半324時半325時半326時半327時半328時半329時半330時半331時半332時半333時半334時半335時半336時半337時半338時半339時半340時半341時半342時半343時半344時半345時半346時半347時半348時半349時半350時半351時半352時半353時半354時半355時半356時半357時半358時半359時半360時半361時半362時半363時半364時半365時半366時半367時半368時半369時半370時半371時半372時半373時半374時半375時半376時半377時半378時半379時半380時半381時半382時半383時半384時半385時半386時半387時半388時半389時半390時半391時半392時半393時半394時半395時半396時半397時半398時半399時半400時半401時半402時半403時半404時半405時半406時半407時半408時半409時半410時半411時半412時半413時半414時半415時半416時半417時半418時半419時半420時半421時半422時半423時半424時半425時半426時半427時半428時半429時半430時半431時半432時半433時半434時半435時半436時半437時半438時半439時半440時半441時半442時半443時半444時半445時半446時半447時半448時半449時半450時半451時半452時半453時半454時半455時半456時半457時半458時半459時半460時半461時半462時半463時半464時半465時半466時半467時半468時半469時半470時半471時半472時半473時半474時半475時半476時半477時半478時半479時半480時半481時半482時半483時半484時半485時半486時半487時半488時半489時半490時半491時半492時半493時半494時半495時半496時半497時半498時半499時半500時半501時半502時半503時半504時半505時半506時半507時半508時半509時半510時半511時半512時半513時半514時半515時半516時半517時半518時半519時半520時半521時半522時半523時半524時半525時半526時半527時半528時半529時半530時半531時半532時半533時半534時半535時半536時半537時半538時半539時半540時半541時半542時半543時半544時半545時半546時半547時半548時半549時半550時半551時半552時半553時半554時半555時半556時半557時半558時半559時半560時半561時半562時半563時半564時半565時半566時半567時半568時半569時半570時半571時半572時半573時半574時半575時半576時半577時半578時半579時半580時半581時半582時半583時半584時半585時半586時半587時半588時半589時半590時半591時半592時半593時半594時半595時半596時半597時半598時半599時半600時半601時半602時半603時半604時半605時半606時半607時半608時半609時半610時半611時半612時半613時半614時半615時半616時半617時半618時半619時半620時半621時半622時半623時半624時半625時半626時半627時半628時半629時半630時半631時半632時半633時半634時半635時半636時半637時半638時半639時半640時半641時半642時半643時半644時半645時半646時半647時半648時半649時半650時半651時半652時半653時半654時半655時半656時半657時半658時半659時半660時半661時半662時半663時半664時半665時半666時半667時半668時半669時半670時半671時半672時半673時半674時半675時半676時半677時半678時半679時半680時半681時半682時半683時半684時半685時半686時半687時半688時半689時半690時半691時半692時半693時半694時半695時半696時半697時半698時半699時半700時半701時半702時半703時半704時半705時半706時半707時半708時半709時半710時半711時半712時半713時半714時半715時半716時半717時半718時半719時半720時半721時半722時半723時半724時半725時半726時半727時半728時半729時半730時半731時半732時半733時半734時半735時半736時半737時半738時半739時半740時半741時半742時半743時半744時半745時半746時半747時半748時半749時半750時半751時半752時半753時半754時半755時半756時半757時半758時半759時半760時半761時半762時半763時半764時半765時半766時半767時半768時半769時半770時半771時半772時半773時半774時半775時半776時半777時半778時半779時半780時半781時半782時半783時半784時半785時半786時半787時半788時半789時半790時半791時半792時半793時半794時半795時半796時半797時半798時半799時半800時半801時半802時半803時半804時半805時半806時半807時半808時半809時半810時半811時半812時半813時半814時半815時半816時半817時半818時半819時半820時半821時半822時半823時半824時半825時半826時半827時半828時半829時半830時半831時半832時半833時半834時半835時半836時半837時半838時半839時半840時半841時半842時半843時半844時半845時半846時半847時半848時半849時半850時半851時半852時半853時半854時半855時半856時半857時半858時半859時半860時半861時半862時半863時半864時半865時半866時半867時半868時半869時半870時半871時半872時半873時半874時半875時半876時半877時半878時半879時半880時半881時半882時半883時半884時半885時半886時半887時半888時半889時半890時半891時半892時半893時半894時半895時半896時半897時半898時半899時半900時半901時半902時半903時半904時半905時半906時半907時半908時半909時半910時半911時半912時半913時半914時半915時半916時半917時半918時半919時半920時半921時半922時半923時半924時半925時半926時半927時半928時半929時半930時半931時半932時半933時半934時半935時半936時半937時半938時半939時半940時半941時半942時半943時半944時半945時半946時半947時半948時半949時半950時半951時半952時半953時半954時半955時半956時半957時半958時半959時半960時半961時半962時半963時半964時半965時半966時半967時半968時半969時半970時半971時半972時半973時半974時半975時半976時半977時半978時半979時半980時半981時半982時半983時半984時半985時半986時半987時半988時半989時半990時半991時半992時半993時半994時半995時半996時半997時半998時半999時半1000時半1001時半1002時半1003時半1004時半1005時半1006時半1007時半1008時半1009時半1010時半1011時半1012時半1013時半1014時半1015時半1016時半1017時半1018時半1019時半1020時半1021時半1022時半1023時半1024時半1025時半1026時半1027時半1028時半1029時半1030時半1031時半1032時半1033時半1034時半1035時半1036時半1037時半1038時半1039時半1040時半1041時半1042時半1043時半1044時半1045時半1046時半1047時半1048時半1049時半1050時半1051時半1052時半1053時半1054時半1055時半1056時半1057時半1058時半1059時半1060時半1061時半1062時半1063時半1064時半1065時半1066時半1067時半1068時半1069時半1070時半1071時半1072時半1073時半1074時半1075時半1076時半1077時半1078時半1079時半1080時半1081時半1082時半1083時半1084時半1085時半1086時半1087時半1088時半1089時半1090時半1091時半1092時半1093時半1094時半1095時半1096時半1097時半1098時半1099時半1100時半1101時半1102時半1103時半1104時半1105時半1106時半1107時半1108時半1109時半1110時半1111時半1112時半1113時半1114時半1115時半1116時半1117時半1118時半1119時半1120時半1121時半1122時半1123時半1124時半1125時半1126時半1127時半1128時半1129時半1130時半1131時半1132時半1133時半1134時半1135時半1136時半1137時半1138時半1139時半1140時半1141時半1142時半1143時半1144時半1145時半1146時半1147時半1148時半1149時半1150時半1151時半1152時半1153時半1154時半1155時半1156時半1157時半1158時半1159時半1160時半1161時半1162時半1163時半1164時半1165時半1166時半1167時半1168時半1169時半1170時半1171時半1172時半1173時半1174時半1175時半1176時半1177時半1178時半1179時半1180時半1181時半1182時半1183時半1184時半1185時半1186時半1187時半1188時半1189時半1190時半1191時半1192時半1193時半1194時半1195時半1196時半1197時半1198時半1199時半1200時半1201時半1202時半1203時半1204時半1205時半1206時半1207時半1208時半1209時半1210時半1211時半1212時半1213時半1214時半1215時半1216時半1217時半1218時半1219時半1220時半1221時半1222時半1223時半1224時半1225時半1226時半1227時半1228時半1229時半1230時半1231時半1232時半1233時半1234時半1235時半1236時半1237時半1238時半1239時半1240時半1241時半1242時半1243時半1244時半1245時半1246時半1247時半1248時半1249時半1250時半1251時半1252時半1253時半1254時半1255時半1256時半1257時半1258時半1259時半1260時半1261時半1262時半1263時半1264時半1265時半1266時半1267時半1268時半1269時半1270時半1271時半1272時半1273時半1274時半1275時半1276時半1277時半1278時半1279時半1280時半1281時半1282時半1283時半1284時半1285時半1286時半1287時半1288時半1289時半1290時半1291時半1292時半1293時半1294時半1295時半1296時半1297時半1298時半1299時半1300時半1301時半1302時半1303時半1304時半1305時半1306時半1307時半1308時半1309時半1310時半1311時半1312時半1313時半1314時半1315時半1316時半1317時半1318時半1319時半1320時半1321時半1322時半1323時半1324時半1325時半1326時半1327時半1328時半1329時半1330時半1331時半1332時半1333時半1334時半1335時半1336時半1337時半1338時半1339時半1340時半1341時半1342時半1343時半1344時半1345時半1346時半1347時半1348時半1349時半1350時半1351時半1352時半1353時半1354時半1355時半1356時半1357時半1358時半1359時半1360時半1361時半1362時半1363時半1364時半1365時半1366時半1367時半1368時半1369時半1370時半1371時半1372時半1373時半1374時半1375時半1376時半1377時半1378時半1379時半1380時半1381時半1382時半1383時半1384時半1385時半1386時半1387時半1388時半1389時半1390時半1391時半1392時半1393時半1394時半1395時半1396時半1397時半1398時半1399時半1400時半1401時半1402時半1403時半1404時半1405時半1406時半1407時半1408時半1409時半1410時半1411時半1412時半1413時半1414時半1415時半1416時半1417時半1418時半1419時半1420時半1421時半1422時半1423時半1424時半1425時半1426時半1427時半1428時半1429時半1430時半1431時半1432時半1433時半1434時半1435時半1436時半1437時半1438時半1439時半1440時半1441時半1442時半1443時半1444時半1445時半1446時半1447時半1448時半1449時半1450時半1451時半1452時半1453時半1454時半1455時半1456時半1457時半1458時半1459時半1460時半1461時半1462時半1463時半1464時半1465時半1466時半1467時半1468時半1469時半1470時半1471時半1472時半1473時半1474時半1475時半1476時半1477時半1478時半1479時半1480時半1481時半1482時半1483時半1484時半1485時半1486時半1487時半1488時半1489時半1490時半1491時半1492時半1493時半1494時半1495時半1496時半1497時半1498時半1499時半1500時半1501時半1502時半1503時半1504時半1505時半1506時半1507時半1508時半1509時半1510時半1511時半1512時半1513時半1514時半1515時半1516時半1517時半1518時半1519時半1520時半1521時半1522時半1523時半1524時半1525時半1526時半1527時半1528時半1529時半1530時半1531時半1532時半1533時半1534時半1535時半1536時半1537時半1538時半1539時半1540時半1541時半1542時半1543時半1544時半1545時半1546時半1547時半1548時半1549時半1550時半1551時半1552時半1553時半1554時半1555時半1556時半1557時半1558時半1559時半1560時半1561時半1562時半1563時半1564時半1565時半1566時半1567時半1568時半1569時半1570時半1571時半1572時半1573時半1574時半1575時半1576時半1577時半1578時半1579時半1580時半1581時半1582時半1583時半1584時半1585時半1586時半1587時半1588時半1589時半1590時半1591時半1592時半1593時半1594時半1595時半1596時半1597時半1598時半1599時半1600時半1601時半1602時半1603時半1604時半1605時半1606時半1607時半1608時半1609時半1610時半1611時半1612時半1613時半1614時半1615時半1616時半1617時半1618時半1619時半1620時半1621時半1622時半1623時半1624時半1625時半1626時半1627時半1628時半1629時半1630時半1631時半1632時半1633時半1634時半1635時半1636時半1637時半1638時半1639時半1640時半1641時半1642時半1643時半1644時半1645時半1646時半1647時半1648時半1649時半1650時半1651時半1652時半1653時半1654時半1655時半1656時半1

黒石市
コースNo.
115
KUROISHI

大石武学流 庭園ツアー

藩御用達の庭師が広めた庭園を巡る

江戸後期から明治・大正にかけて津軽地方に広まり、黒石のまちなかに今も数多く残る“大石武学流庭園”を巡ります。なにげなく配置された石や木々などのウンチクを交えてご案内しますので、庭園に詳しくない方でも楽しく散策できます。



〔コース〕西谷家・高橋家・盛家・鳴海醸造店・黒石神社・金平成園などから4箇所程度を見学〔日時〕金平成園開園期間中 10:00~12:00〔予約〕実施日の10日前まで〔料金〕お一人様2,400円 小学生以下1,800円(税込)※ちよい食べ、おみやげ付き ※金平成園入園料含む〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782(松の湯交流館)

黒石市
コースNo.
117
KUROISHI

本格ねぶたうちわ 制作体験

ねぶた祭りで運行された本物の絵で作る

実際のねぶた祭りで運行された絵を使って、世界で一つだけのうちわを制作します。本物のねぶた絵を使用するので、光にかざして口ウ引きが透けて見えるさまはねぶたうちわならではの美しさ。竹骨を使った本格的なMyうちわで、今年の夏祭りを楽しみましょう。

〔内容〕本物のねぶた絵から好きな部分を切り取ります→色にじまないよう特殊加工をします→乾燥時間を利用してスイーツを楽しみます→竹骨に貼り付けます→外側にテープを貼って完成です〔日時〕7/21(日)、7/27(土)、8/11(日)13:30~15:30〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様2,000円(税込)※スイーツセット付き〔定員〕15名〔集合〕松の湯交流館〔問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782(松の湯交流館)



黒石市
コースNo.
118
KUROISHI

見学！〈ワンドリンク・軽食付き〉黒石ねぶたツアー

沿道の民家を貸し切って 迫力のねぶたを間近で鑑賞

情緒ある黒石の町は、道が狭いねぶたを沿道から間近で見ることが出来ます。また約50台のねぶたが一箇所に集合するのも特徴の一つ。町を案内しながら集合場所まで散策した後は、コース沿いの民家を貸し切って、まるで我が家で見えるようにゆったりと黒石ねぶたを鑑賞します。



〔内容〕まちなか散策→御幸公園(ねぶた集合場所)で約50台のねぶた見学→ねぶた運行見学〔日時〕7/30(火) 17:00~21:30〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様3,000円 小学生以下2,500円(税込)※ワンドリンク、軽食、おみやげ付き〔定員〕10名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782(松の湯交流館) ※雨天によりお祭り自体が中止の場合はツアー開催を中止します。

黒石市
コースNo.
120
KUROISHI

体験！〈衣装・着付け・お食事付き〉黒石よされツアー

揃いの衣装を身に付けて日本三大流し踊りを楽しむ

阿波踊り、郡上おどりと並ぶ日本三大流し踊りの一つ「黒石よされ」。用意した浴衣、笠を身につけて踊りの列に加わり、生演奏のお囃子に合わせて風情ある町を流し踊ります。簡単な踊りのレクチャーもしますので初めての方も安心してお祭りに参加出来ます。

〔内容〕踊りの簡単な練習→食事→浴衣着付け→よされ参加〔日時〕8/15(木)16:00~21:00〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様5,000円(税込)※食事、着付け、レンタル衣装(浴衣、帯、笠、腰巻、腰ひも、たすき)付き〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782(松の湯交流館) ※履物(たび、せつた)は各自ご持参ください。なおズックなどの首段靴でも祭りには参加できます。※たび、せつたを現地で調達したい場合はお店を紹介いたします。※雨天によりお祭り自体が中止の場合はツアー開催を中止します。



黒石市
コースNo.
211
KUROISHI

黒石ねぶた絵教室

〈黒石やきそば付き〉

プロに学んで将来のねぶた絵師を目指すそう！

黒石ねぶた絵師として活躍する今井秋行さんによるねぶた絵教室です。あらかじめ墨入れしてある絵に、口ウ引きから絵付けまでを体験します。上級者向けの希望があればレベルに合わせた指導も可能。年齢を問わず、プロの絵師にテクニックを学ぶチャンスです。



〔内容〕プロの絵師によるねぶた絵の描き方講習〔日時〕8/18(日)13:00~15:00〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様1,800円(税込) ※ねぶた絵制作材料費込み、黒石やきそば付き〔定員〕20名〔場所〕松の湯交流館〔問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782(松の湯交流館)

西目屋村
コースNo.
141
NISHIMEYA

白神の恵みと 里山暮らし

一流の田舎暮らしに出会う旅

世界自然遺産・白神山地の玄関口である西目屋村。四季を通じて楽しめる原風景の中で、古来からの伝統や風習を受け継ぐ人々の生活が垣間見えます。忙しく暮らす方にこそ見てほしい、そんな風景です。



〔コース〕道の駅津軽白神インフォメーションセンター(以下道の駅)→目屋溪大橋→八郎岩→見返り坂→鷹ノ巣→岩谷観世音→マタギ小屋・炭焼き小屋→乳穂ヶ滝→道の駅〔日時〕4月~10月(毎週水曜日、年末年始はお休み)、9:30~12:00〔予約〕実施日の4日前まで〔料金〕お一人様2,500円(税込)〔定員〕ガイド1名につき10名まで(最少催行人数2名)〔集合〕道の駅〔ガイド〕西目屋村里山ガイド「里山探見」〔問〕ブナの里白神公社 津軽白神ツアー TEL.0172-85-3315

西目屋村
コースNo.
149
NISHIMEYA

いにしへの里西目屋村散策と 水陸両用バスコース

のんびり里山、ゆったり津軽白神湖、西目屋村を大満喫！

菅江真澄や平尾魯仙も描いた景色が今もなお残っている西目屋村。津軽ダム建設中に発掘された縄文時代の土器や土偶も話題となるなど、今注目の西目屋村をガイドとともに歩いてみましょう。散策の後は水陸両用バスに乗り、湖面から白神山地と津軽白神湖の春を満喫してみても、お申込みの際は水陸両用バスHPもご確認ください。https://www.suirikubus.jp

〔コース〕道の駅津軽白神インフォメーションセンター→目屋溪大橋→鷹ノ巣→岩谷観世音→乳穂ヶ滝→道の駅※休憩(昼食は自由食)→水陸両用バス乗車→道の駅〔日時〕5月10日(金)、20日(月)、27日(月)、6月6日(木)、10日(月)9:15~14:15〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様4,500円(税込)〔定員〕各コース6名まで※最少催行人数2名〔集合〕道の駅津軽白神インフォメーションセンター〔ガイド〕西目屋村里山ガイド「里山探見」〔問〕ブナの里白神公社 津軽白神ツアー TEL.0172-85-3315



西目屋村
コースNo.
150
NISHIMEYA

乳穂ヶ滝おさんぽと おいしい珈琲の淹れ方講座

珈琲好きにはタマラナイ！ 弘前コーヒースクールに体験入学！

西目屋村のパワースポット・乳穂ヶ滝をガイドとお散歩した後は、今年西目屋村にオープンする「弘前コーヒースクール新設工場」でコーヒーの淹れ方教室を体験。「りんごの炭」で焙煎した自分だけの美味しいコーヒーを淹れてみませんか？併設のカフェ「白神焙煎舎」では本格白神焙煎炭焼珈琲を楽しむことができます。



〔コース〕道の駅津軽白神インフォメーションセンター→乳穂ヶ滝→見返り坂→弘前珈琲スクール(おいしい珈琲の淹れ方講座)〔日時〕設定日については、HPをご確認ください。〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕おひとり様5,000円(税込)※体験料含む〔定員〕2~10名まで〔ガイド〕西目屋村里山ガイド「里山探見」、弘前コーヒースクール〔問〕ブナの里白神公社 津軽白神ツアー TEL.0172-85-3315

黒石市
コースNo.
113
KUROISHI

江戸 陣屋巡りツアー

地図を片手に時代をさかのぼる

江戸時代の風情を感じさせる町としては津軽随一の小さな城下町「黒石」。武家屋敷や水飲み場、徳川家康ゆかりの神社など、城下町の痕跡が今も数多く残るまちなかを、古地図(想像図)を片手に津軽黒石藩の歴史と文化を散策します。

〔コース〕高橋家→東門→太鼓楼→御幸公園→御穀水→富士見館→黒石神社→神明宮→横浜屋→鳴海醸造店〔日時〕通年 10:00~12:00〔予約〕実施日の10日前まで〔料金〕お一人様2,000円 小学生以下1,500円(税込)※ちよい食べ、おみやげ付き〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782(松の湯交流館)



黒石市
コースNo.
116
KUROISHI

中町浜街道 商家巡り

江戸時代から続く商家や老舗店を訪ねて

南北に延びる中町こみせ通りは、重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)に指定された江戸時代の風情を残す趣のある通りで、北は青森から新鮮な魚介が運ばれ、古くから浜街道として栄えてきました。街道沿で今も続く商家や老舗店を訪ね、なりわいの歴史や文化に触れます。



〔コース〕第三屯所→松葉堂まつむら→寺山餅店→高橋家→鳴海醸造店→小見泉〔日時〕通年 10:00~12:00〔予約〕実施日の10日前まで〔料金〕お一人様2,000円 小学生以下1,500円(税込)※ちよい食べ、おみやげ付き〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782(松の湯交流館)

大石武学流 金平成園

津軽地方に多く見られる「大石武学流」の代表的な庭園。まず驚くのはスケールの大きさです。池泉回遊式なので、池の周りをぐるりと散策できます。園の名前は「お金がかく平らに行き渡るように」との由来で、名士だった当主が工夫を凝らして利益を還元する社会貢献の意味が込められています。地元では「澤成(さわなり)園」とも呼ばれ、実業家の別荘から始まり料亭だった時期を経て、2006年1月、国の名勝に指定されました。園内の公開は期間限定で行われています。

2019年一般公開年間スケジュール

【一般公開】

春の一般公開
4月19日(金) 5月6日(月) 午前10時~午後3時

夏の一般公開
7月26日(金) 8月18日(日) 午前10時~午後4時

秋の一般公開
10月18日(金) 11月4日(月) 午前10時~午後3時

【特別公開】

クラシックカー公開
7月13日(土) 7月15日(月) 午前10時~午後4時

こみせ通り公開
9月7日(土) 9月8日(日) 午前10時~午後4時

冬の特別公開
12月20日(金) 12月22日(日) 午前10時~午後3時

〔住所〕青森県黒石市内町2-1

黒石で聴ける津軽三味線

黒石よされのお囃子は津軽三味線の生演奏。囃子方を乗せた大きな山車を踊り手の後ろに控えます。実は津軽民謡の定番「じよんから節」発祥の地とされるほど、黒石は津軽三味線でも有名な地。各大会で数多くの優勝者を出すなど、地元根付した伝統芸能なのです。こみせ通りにある津軽黒石こみせ駅では毎日2回生演奏が行われ、誰でも無料で楽しむことができます。午前の部/11時、午後の部/14時、※冬期間は土日祝のみ開催

黒石よされ

日本三大流し踊りの一つとして有名な、江戸時代から続く黒石の盆踊りです。連日約2,000人の踊り手が沿道を踊り歩き、輪になって踊る踊り、観客を巻き込んだの乱舞となります。

西目屋の白神そば

白神そばは、白神山地の恵みあふれる西目屋村の特産品。味よし色よし香よしで、大人気です。西目屋を訪れるなら、ぜひ食べたい逸品です。

乳穂ヶ滝氷祭

高さ33mの乳穂ヶ滝。滝の裏側の自然洞窟には、不動尊が祀られており、昔から結氷した滝の太さや形状によって豊凶が占いが行われます。

黒石ねぶた祭り

7月30日・8月2日の2日間は合同運行で、合計50台を超すねぶたが集合場所の御幸公園に集結します。何となくも特徴は、情緒ある町並みを練り歩くこと。藩政時代から続く伝統行事はこの町の風情に一段と溶け込み、笛・太鼓・鉦の囃子と「ヤレ、ヤレヤレ」の掛け声が夏の夜空を彩ります。

世界自然遺産・白神山地

青森県と秋田県にまたがる白神山地は、冬の厳しい自然条件により豊かな生態系が守られてきた森です。太古の昔から変わらないその生命の営みと原生的なブナ林、それを取り巻く生態系などが他に類をみないことから、1993年に日本で初めて世界自然遺産に登録されました。

道の駅津軽白神ビーチにしよう

今年4月末にリニューアルオープンするビーチにしよう。新たに弘前コーヒースクール「白神焙煎舎」と「白神ワイナリー」も加わり、さらに魅力満載、新鮮な地場野菜や山菜など旬の味や本格珈琲をお楽しみいただけます。

〔住所〕中津町西目屋村大字田代字神田219-1
TEL.0172-85-2855

バスで、電車で、飛行機で、弘前までの交通アクセス。

空路は各空港からまっすぐ青森空港へ！

季節によって、各種割引運賃もあります。

電車は東京発のJR北海道・東北新幹線「はやぶさ」で

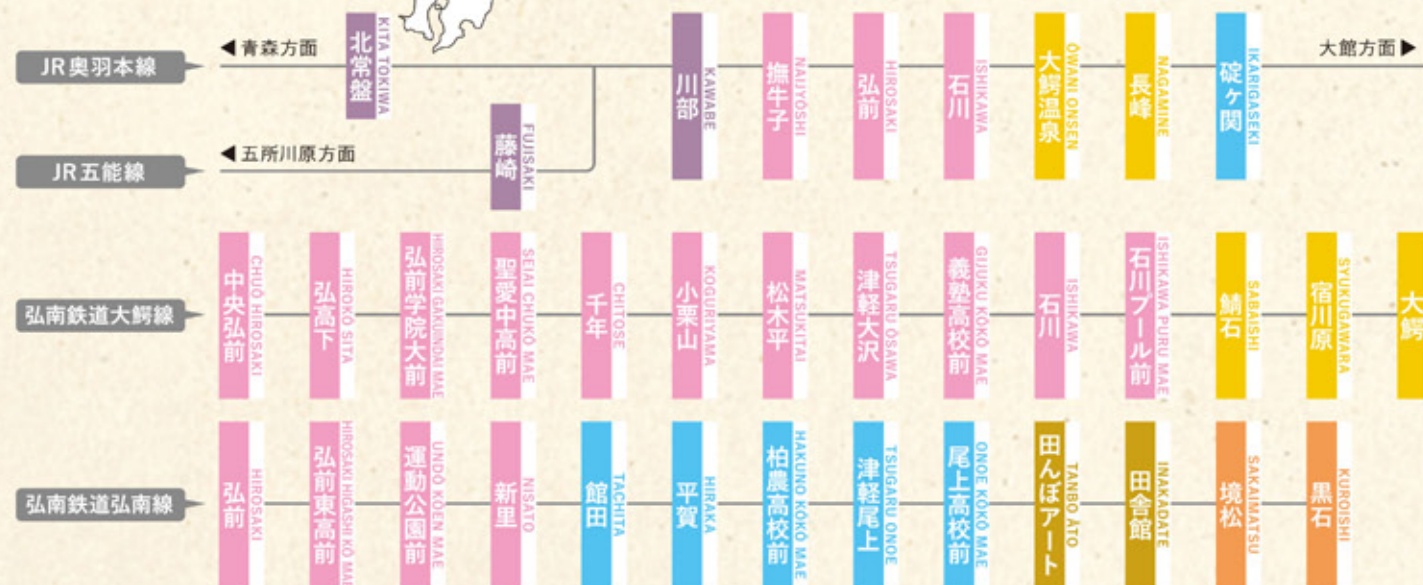
新青森まで行き、特急「つがる」に乗り換え。

東京、横浜、仙台、盛岡からは直行の

高速バスが便利です。



電車路線図



市内循環100円バス 弘前
不慣れな街でも安心な、まちあるきの強い味方。どこから乗っても、どこまで乗っても100円(小入50円)！一日券もあり、大人500円・中学生300円・小学生200円でこちらもお得です。土手町循環100円バス(弘前駅・弘前公園周辺)・城東環状100円バス(和徳回り)・「弘南バス」ホームページ konanbus.com/cotin.html

お得な乗車券でGO!
各地域へのお得な乗車券や無料の交通機関情報を紹介します。

津軽フリーパス
弘前を中心としたフリーエリア内で、列車とバスが乗り降り自由。

大黒様きつぷ
弘南鉄道が乗り降り自由な1日フリー切符

さつバス 大鰐 弘前
電車に乗って温泉入って、お買い物が1枚のバス券で済みます。弘南鉄道大鰐線の往復乗車券と釣りカラム入浴券にお買い物券200円がついてなんと千円！お買い物券は貸タオールのご利用にもお使いいただけます。弘南鉄道の中央弘前駅・大鰐駅や釣りカラムで購入できます。

「弘南鉄道」ホームページ
konanetsudo.jp/category/ticket

「弘南バス」ホームページ
konanbus.com/cotin.html



ちょっと足をのばして北津軽のまちあるきもいかが？



鶴田町
コースNo.
540
TSURUTA

鶴の舞橋 ぶらから散歩

絶景観光スポットの全容解明！

伝説に満ちた美しい湖面に美しい姿を映す、鶴の舞橋。津軽富士見湖畔を散策してみると、この場所が観光スポットでありながら地域の生活と密接なつながりがあることを実感します。鶴田町の歴史や文化に触れながら、自然と調和した絶景を歩きます。



〔コース〕鶴田町歴史文化伝承館→津軽富士見湖堤防→丹頂鶴自然公園→鶴の舞橋→富士見湖パーク→鶴の里ふると館〔日時〕お問い合わせください(約3時間)〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様2,000円(税込)〔定員〕20名まで※最少催行人数2名〔集合〕鶴田町歴史文化伝承館〔ガイド〕だんぶりMiKoPaの会〔問〕鶴田町企画観光課 TEL.0173-22-2111

鶴田町
コースNo.
541
TSURUTA

鶴田町 ツルをたずねて街歩き

「ツル」だらけの町並みを歩く！

町中に潜む「ツル」を探しながら、この土地のヒト、モノ・コトに出会う。この町での出会いは、ふとした時に元気をくれる思い出となるはず。「ハグの光は平和の光 暗い世の中 明るく照らす」をモットーに活動している「ツル多はげます会」との交流もあるかも！

〔コース〕JR陸奥鶴田駅→WANOワナリー→山田温泉→鶴田八幡宮→鶴寿公園→スーパー玉井→成田精肉店→JR陸奥鶴田駅〔日時〕お問い合わせください(約1時間40分)〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様2,000円(税込)〔定員〕20名まで※最少催行人数4名〔集合〕JR陸奥鶴田駅〔ガイド〕鶴田町観光協会〔問〕鶴田町企画観光課 TEL.0173-22-2111



板柳町
コースNo.
539
ITAYANAGI

いたやなぎ 「まち」ぶらり

これぞ板柳スタイルのおもてなし！

駅前から続く商店街で、古くから商売を営む職人さんを訪ねて歩く90分！途中、青森県最古の酒造・竹浪酒造のお酒と板柳のソルフード「もつ」を試飲＆試食♪板柳で生まれ育ったガイドの「まち」なおもてなしで、板柳町を五感で味わって★



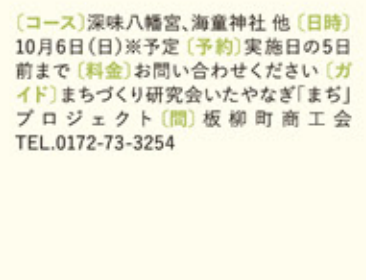
〔コース〕JR板柳駅→革工房よしだ→竹浪酒造→信栄堂川口あんぱん→長延寺裏手〔日時〕10/5(土)※予定〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様1,500円(税込)※試飲・試食代、記念品代含む〔定員〕10名まで〔ガイド〕まちづくり研究会いたやなぎ「まち」プロジェクト〔問〕板柳町商工会 TEL.0172-73-3254

板柳町
コースNo.
542
ITAYANAGI

いたやなぎ ミステリーツアー！

先人たちが訪いだ町の物語を紐解く

板柳の守り神として建てられた【海童神社】。海がないのになぜ「海童」？そこに眠る「御神」の謎とは？【深味八幡宮】に落ちのびてきた石田光成の次男・重成と津軽家の結びつきとは？板柳町が訪いだきた物語を紐解く、歴史好きにはたまらないミステリーツアーです。



弘前市から各地域へのアクセスと問い合わせ先

車 約25分 / 弘南鉄道大鰐線 約30分 / JR奥羽本線 約10分	大鰐町	大鰐町企画観光課 TEL.0172-48-2111 town.owani.lg.jp
車 約20分 / JR五能線 約20分	藤崎町	藤崎町企画財政課 TEL.0172-88-8258 fujisaki-kanko.jp
車 約30分 / 弘南鉄道弘南線 約30分	黒石市	松の湯交流館 TEL.0172-55-6782 kuroishi-matsunoyu.jp
車 約30分 / バス 約60分	西目屋村	西目屋村産業課 TEL.0172-85-2800 nishimeya.jp
車 約20分 / 弘南鉄道弘南線 約15分	平川市	(一社)平川市観光協会 TEL.0172-40-2231 hirakawa-kankou.com
車 約20分 / 弘南鉄道弘南線 約25分 / JR奥羽本線 約15分	田舎館村	田舎館村企画観光課 TEL.0172-58-2111 vill.inakadate.lg.jp

弘前市からのアクセス

お申込みはカンタン！ 電話・ホームページで お気軽にどうぞ。

1 コースを選びます

2 予約をします

お電話またはホームページで！

3 当日集合します

やむをえずキャンセルの場合は、
必ずご連絡下さいますようお願いいたします。
無断キャンセルはお断りいたします。

- パンフレット・ホームページから、好きなコースをお選び下さい。



- コースにより申し込み締め切り期間が異なります。パンフレット・ホームページにてご確認ください。

- 当日は、開始時間10分前までに集合場所へお集まり下さい。
- 集合場所は各コースごとに異なります。パンフレット・ホームページに明記してありますのでご確認ください。
- 参加料は、ツアー開始前に各受付 or ガイドへお支払い下さい。

ご予約・お問合せ

お電話で！(受付時間9:00~17:00/土日祝 休み)

「津軽まちあるき」ホームページで！

TEL.0172-35-3131

<http://machi-aruki.sakura.ne.jp>

●画像等の利用について/ツアー開催中に新聞・テレビ他、メディアの取材が入り、ツアーの様子や風景・映像などが掲載・放送されることがありますが、画像等の利用についてはご承諾の上、ご参加いただきますようお願いいたします。

津軽まちあるき観光推進実行委員会
(公社) 弘前観光コンベンション協会内

ご旅行条件書(要旨) お申し込みの際は、別途交付する詳細旅行条件書をお受け取りになり充分にお読み下さい。

この旅行は、弘前観光コンベンション協会(以下「当協会」という)が企画実施するものであり、この旅行に参加されるお客様と当協会の旅行契約は各コースに記載されている条件の他に下記の旅行条件及び当協会が定める旅行業務約款(募集型企画旅行契約)によります。

●旅行のお申込み及び契約の成立
①所定の申込書に所定の事項をご記入の上、旅行代金の20%以内で当協会が定める金額の申込金とともに、当協会にご提出下さい。また、郵便、FAX、Eメール等でお申込みの場合は、所定の事項をご記入、当協会へ提出、当協会が予約を承諾した翌日から起算して3日以内に申込金をお支払い下さい。旅行契約の成立は、当協会が契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立いたします。

●旅行代金に含まれるもの
旅行日程に記載された交通費、宿泊費、食事代、イベント費、消費税等諸税、企画費が含まれております。お客様の都合により一部利用されない場合でも払い戻しはいたしません。

●取消料
①お客様はいつでも次に定める取消料をお支払いいただく旅行契約を解除することができます。取消及び変更に係る受付時間は当協会の営業時間内となります。

旅行開始日の前日から起算して	取消料
20日前～8日前の解除	旅行代金の20%
7日前～2日前の解除	旅行代金の30%
前日の解除	旅行代金の40%
当日の解除	旅行代金の50%
無連絡の不参加・旅行開始後の解除	旅行代金の100%

●旅行案内・旅行代金の変更
お客様のご都合ですでお申込みのコースや出発日を取り消され、新たにお申込みになる場合、またお申込みの人数の一部の人数を取り消される場合も、旅行代金に対してお一人様につき取消料の対象となります。

●旅行案内・旅行代金の変更
当協会は、天災地災、暴風、官公署の命令、遅延など、当初の運行計画によらないサービスの提供、その他当協会の関与しない事由により旅行代金を変更することがあります。

●当協会の責任及び免責事項
①当協会は、募集型企画旅行契約の履行に当たって、当協会の故意または過失によりお客様に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、損害発生の日から起算して2年以内に当協会に対して通知があったときに限ります。手荷物の損害については、14日以内に通知があった場合に限り、お一人様15万円を限度として賠償します。

②当協会は、お客様が次に事例する事由により損害を被られたときは責任を負いません。
【1】天災地災、暴動またはこれらによる生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
【2】運送等サービスの提供の中止または、これらによる生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
【3】官公署の命令、伝染病による閉鎖または、これらによる生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
【4】自由行動中の事故
【5】食中毒
【6】盗難
【7】運送期間の遅延、不通、スケジュールの変更、遅延またはこれらによる生じる旅行日程の変更もしくは目的地滞在時間の短縮

●旅行の取りやめ
お申込み人員が各コースに記載した最少催行人員に満たないときは旅行の実施を取り止める場合があります。この場合、旅行開始日の前日から起算して7日前までに旅行の中止する旨を通知します。

●お客様の責任
①お客様の故意または過失、法令、公序良俗に反する行為もしくはお客様が当協会に規定に反する行為により当協会が損失を被った場合は、お客様から損害の賠償を申し渡します。

●特別補償
当協会は、当協会の責任が生じるかを問わず、旅行業務約款特別補償規定に定めるところにより、お客様が旅行中にその生命、身体または現物に被られた一定の損害について、賠償金および見舞金をお支払いいたします。ただし、その損害が疫病、お客様の故意、酒酔い運転または危険な運転の事故によるものであるときは、当協会は上記の補償金および見舞金をお支払いいたしません。

●旅行保証
①当協会は、パンフレットに記載した契約内容の内、次のような重要な変更が生じた場合は、旅行代金に1%～3%の所定の率を乗じた変更補償金をお支払いいたします。ただし、一旅行契約についての変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とし、又補償金額が1,000円未満の場合はお支払いいたしません。なお当協会はお客様の同意を得て、金額による変更補償金の支払いに代えてこれと同等の物品または旅行サービスの提供をもって補償を行うことがあります。

【1】旅行開始日または旅行終了日の変更
【2】入場する観光地又は観光施設、レストラン、その他の旅行目的の地の変更
【3】運送期間の遅延または設備のより低い料金のものへの変更
【4】運送期間の短縮又は会社名の変更
②次に掲げる変更の場合は、変更補償金をお支払いいたしません。ただし次の【5】、【6】の事由がオーバーブッキングによる場合は、同補償金をお支払いいたします。

【1】旅行日程に支障をもたらす天候、天災地災
【2】動乱
【3】暴動
【4】官公署の命令
【5】欠航、休業等運送期間のサービスの停止
【6】遅延、不通、運送スケジュールの変更等当初の運行計画によらない運送サービスの提供
【7】旅行参加者の生命または身体安全確保のために必要な措置

●その他
①その他この旅行条件による場合、当協会旅行業務約款募集型企画旅行契約の部の定めるところによります。
②当協会はかかる場合も旅行の再実施はいたしません。
③このパンフレットは2019年2月1日現在を基準としております。

●旅行業務取扱責任者
旅行業務取扱責任者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に際し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、遠慮なく下記の旅行業務取扱責任者にご質問下さい。

個人情報等の取扱いについて

①当協会および受託旅行業者は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。お客様が御申込みいただいた旅行において運送・宿泊期間等の提供するサービスの手配およびそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。この当協会および受託旅行業者では、【1】当協会の商品サービス、キャンペーン等のご案内、【2】旅行参加後のご案内やご感想の提供のお願い、【3】各種アンケートのお願い、【4】特典サービス提供等にお客様の個人情報を活用させていただきます。

②当協会は、当協会が保有するお客様の個人データのうち、氏名、住所、電話番号又はメールアドレスなどお客様へご連絡にあたり必要となる最小限の範囲のものについて利用させていただきます。当協会は、営業案内、催し物案内等案内、ご購入いただいた商品の発送のために、これらを利用させていただくことがあります。

●旅行企画・実施 青森県知事登録旅行業第3-133号 (一社) 全国旅行業協会正会員 総合旅行業務取扱管理者 井澤 智映子

公益社団法人 弘前観光コンベンション協会 〒036-8588 弘前市大字下白銀町2-1 弘前市立観光館内 TEL. 0172-35-3131 FAX. 0172-31-5445

募集型企画旅行実施可能エリア/弘前市・平川市・鶴ヶ沢町・鶴田町・板柳町・藤崎町・大崎町・田舎館村・西目屋村・つがる市・大館市

www.hirosaki-kanko.or.jp